

本学の入学者選抜における大学入学共通テストの選択科目（理科）の成績利用方法について

本学の入学者選抜において、大学入学共通テストの選択科目（理科）で1科目を利用する場合、**第1解答科目**の成績を用いることとします。

対象となる入学者選抜

○一般選抜

- ・ 文学部
- ・ 国際人間科学部
- ・ 法学部
- ・ 経済学部
- ・ 経営学部
- ・ 医学部保健学科（看護学専攻）
- ・ 海洋政策科学部（文系科目重視型）

○総合型選抜

- ・ 国際人間科学部発達コミュニティ学科『アクティブライフ受験』
- ・ 国際人間科学部発達コミュニティ学科『表現領域受験』

○学校推薦型選抜

- ・ 国際人間科学部グローバル文化学科
- ・ 経済学部
- ・ 経営学部

なお、大学入学共通テストの選択科目（地理歴史、公民）より2科目を受験し、神戸大学の選抜にて1科目のみ必要である場合については、従来どおり第1解答科目の成績を用いることとします。

令和7年度（令和6年度実施）神戸大学入学者選抜 入試方法等の変更について（令和6年6月5日更新）

令和7年度（令和6年度実施）神戸大学入学者選抜の入試方法等が、高等学校学習指導要領の改訂等に伴い、以下のとおり変更となります。

また、令和7年4月に新設予定である「医学部医療創成工学科（仮称）」及び「システム情報学部（仮称）」の情報も追加していますので、よく確認してください。

1. アドミッションポリシー

本学のアドミッションポリシーが別紙1のとおりに変更となります。

2. 一般選抜

大学入学共通テストでは、これまでの教科（科目）に新たに「情報（情報I）」を課し、個別学力検査では、出題範囲等が変更となります。

医学部保健学科看護学専攻では、入学定員の減員に伴い、前期日程の募集人員を変更し、**後期日程の募集を停止**することとなりました。また、工学部では、入学定員の減員に伴い、各学科で前期日程、後期日程の募集人員が変更となります。詳細は別紙2「大学入学共通テスト及び個別学力検査等における入試方法等の変更」で確認してください。

3. その他の選抜

以下の学部学科における総合型選抜及び学校推薦型選抜の入試方法等が変更となります。

[総合型選抜]

- 国際人間科学部発達コミュニティ学科「スポーツ科学受験」 → 別紙3で確認してください。
 - 国際人間科学部発達コミュニティ学科「表現領域受験」 → 別紙4で確認してください。
 - 国際人間科学部環境共生学科「理数系科目受験」 → 変更なし
 - 理学部生物学科
 - 理学部惑星学科
 - 医学部医学科
- 別紙5で確認してください。
- 別紙6で確認してください。

[学校推薦型選抜]

- 国際人間科学部グローバル文化学科 → 別紙7で確認してください。
- 経済学部 → 別紙8で確認してください。
- 経営学部 → 別紙9で確認してください。
- 医学部医学科（地域特別枠） → 別紙10で確認してください。
- 医学部保健学科作業療法学専攻 → 別紙11で確認してください。
- システム情報学部（仮称）【新設】 → 別紙12で確認してください。

[「志」特別選抜]

一部の学部学科において、「志」特別選抜の募集人員及び出願要件が変更となります。詳細は別紙13で確認してください。

また、システム情報学部（仮称）において「志」特別選抜を実施します。詳細は別紙14で確認してください。

[社会人特別選抜]

医学部保健学科社会人特別選抜が廃止となります。

[私費外国人（留）学生特別選抜]

システム情報学部（仮称）において私費外国人特別選抜を実施します。詳細は別紙 15 で確認してください。

4. 入学定員（募集人員）の変更

各学部・学科において入学定員（募集人員）の変更がありますので、別紙 16 で確認してください。

5. 大学入学共通テスト（一般選抜、総合型選抜及び学校推薦型選抜）における旧教育課程履修者等に対する経過措置について

旧教育課程による出題科目を受験した場合の旧教育課程履修者等^{*}に対する経過措置として、23～40ページの〔大学入学共通テストの利用教科・科目名〕欄に記載されている「地歴、公民」及び「数学」について、次のとおり措置します。

① 地歴、公民の科目選択においては、

・「地・地」、「歴・日」、「歴・世」、「公・倫」、「公・政経」から 1 と表記されている場合の旧教育課程による出題科目として、「旧地理 B」、「旧日本史 B」、「旧世界史 B」、「旧倫理、旧政治・経済」から 1 について選択できるよう措置します。

（但し、工学部市民工学科については、「旧現代社会」についても選択することができます。）

・「地・地」、「歴・日」、「歴・世」、「公・倫」、「公・政経」から 2 と表記されている場合の旧教育課程による出題科目として、

「旧地理 B」、「旧日本史 B」、「旧世界史 B」、「旧倫理、旧政治・経済」から 2 について選択できるよう措置します。

② 数学の科目選択においては、

・「数Ⅰ・数 A」と「数Ⅱ・数 B・数 C」と表記されている場合の旧教育課程による出題科目として、「旧数学Ⅰ・旧数学 A」と（「旧数学Ⅱ・旧数学 B」、「旧簿記・会計」、「旧情報関係基礎」から 1）の 2 について選択できるよう措置します。

（但し、「旧簿記・会計」、「旧情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校において、これらの科目を履修した者（「旧情報関係基礎」においては、専門教育を主とする農業、工業、商業、水産、家庭、看護、情報及び福祉の 8 教科に設定されている情報に関する科目を履修した者）及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。）

③ 情報の科目選択においては、

・「情報Ⅰ」と表記されている場合の旧教育課程による出題科目として、「旧情報」を選択できるよう措置します。

※新教育課程履修者とは、高等学校（特別支援学校の高等部を含む。以下同じ。）に令和 4 年 4 月以降に入学し、平成 30 年告示学習指導要領に基づく教育課程の下で学び、令和 7 年 3 月に卒業見込みの者、又は中等教育学校の後期課程に令和 4 年 4 月以降に進級し、平成 30 年告示学習指導要領に基づく教育課程の下で学び、令和 7 年 3 月卒業見込みの者をいう。

旧教育課程履修者等とは、新教育課程履修者以外の者であり、高等学校等卒業者、高等学校卒業程度認定試験合格者又は合格見込者、大学入学資格検定合格者、高等専門学校第 3 学年修了者又は修了見込者、高等専修学校（文部科学大臣に指定された高等専修学校に限る。）修了者又は修了見込み者、外国の学校等修了者又は修了見込者、在外教育施設修了者又は修了見込者、及び高等学校等を令和 7 年 3 月卒業見込みであるが入学は令和 4 年 3 月以前の者など新教育課程履修者に該当しない者をいう。

アドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）の変更

神戸大学は、世界に開かれた国際都市神戸に立地する大学として、国際的で先端的な研究・教育の拠点になることを目指しています。

これまで人類が築いてきた学問を継承するとともに、不断の努力を傾注して新しい知を創造し、人類社会の発展に貢献しようとする次のような学生を求めています。

●神戸大学の求める学生像

1. 進取の気性に富み、人間と自然を愛する学生
〔求める要素：思考力・判断力・表現力，主体性・協働性，関心・意欲〕
2. 旺盛な学習意欲を持ち、新しい課題に積極的に取り組もうとする学生
〔求める要素：知識・技能，主体性・協働性，関心・意欲〕
3. 常に視野を広め、主体的に考える姿勢を持った学生
〔求める要素：主体性・協働性，関心・意欲〕
4. コミュニケーション能力を高め、異なる考え方や文化を尊重する学生
〔求める要素：知識・技能，思考力・判断力・表現力，主体性・協働性〕

●入学者選抜の基本方針

以上のような学生を選抜するために、神戸大学のディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーを踏まえ、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」「関心・意欲」を測るため、多面的・総合的な評価による選抜を実施します。

【文学部】

文学部では、人間が作り上げてきた文化に対する好奇心を高め、多様な角度から人間存在の深みに光をあてる教育研究を行っています。各自の好奇心を学問的に問題化し検証する訓練を積むことで、人文学の幅広い知識と深い洞察力を身につけた人を育成することを目標にしています。そのために、次のような学生を求めています。

●文学部の求める学生像

1. みずみずしい感受性と想像力を持っている学生
〔求める要素：思考力・判断力・表現力、関心・意欲〕
2. 言葉や文化、人間の行動、歴史や社会に対する幅広い関心と好奇心を持っている学生
〔求める要素：知識・技能、思考力・判断力・表現力、関心・意欲〕
3. 基礎学力、とりわけ論理的思考力、日本語および外国語の読解力・表現力、情報リテラシーをそなえている学生
〔求める要素：知識・技能、思考力・判断力・表現力〕
4. 既成の価値観にとらわれることなく、自分で問題を発見し、探求していくことができる学生
〔求める要素：思考力・判断力・表現力、主体性・協働性、関心・意欲〕

※高等学校等で修得しておいてもらいたい内容

- 「国語」：文章を読み解く力、的確に表現する力。
- 「地歴・公民」：幅広い視野と総合的な知識、様々な社会現象を分析し捉える力。
- 「数学」：数学的に思考し、表現する力。
- 「理科」：自然を科学的に理解する力。
- 「英語」：外国語の読解力と表現力、外国語によるコミュニケーション能力。
- 「情報」：情報を科学的に理解する力と活用する力。

●入学者選抜の基本方針

以上のような学生を選抜するために、文学部のディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーを踏まえ、以下の選抜を実施し下記の要素を測ります。

- ◆ 一般選抜では、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を測ります。
- ◆ 「志」特別選抜では、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」「関心・意欲」を測ります。
- ◆ 私費外国人（留）学生特別選抜では、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」「関心・意欲」を測ります。
- ◆ 第3年次編入学試験では、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」「関心・意欲」を測ります。

【国際人間科学部】

国際人間科学部では、グローバル社会で生起する環境、災害、民族、宗教、経済格差、人権、教育、社会福祉等に関わる諸課題を深い人間理解と他者への共感をもって解決し、世界の人々が多様な境界線を越えて共存できる「グローバル共生社会」の実現に貢献する「協働型グローバル人材」を養成することを目的としています。そのために、次のような学生を求めています。

●国際人間科学部の求める学生像

1. 現代社会の諸問題を発見し、その問題を多面的にとらえて考察し、自分の考えをまとめる基礎的な能力を有する学生

〔求める要素：知識・技能，思考力・判断力・表現力〕

2. 異なる考え方や文化を尊重し、共感をもって、積極的にコミュニケーションを行う資質を有する学生

〔求める要素：知識・技能，思考力・判断力・表現力，主体性・協働性，関心・意欲〕

3. 国内外の様々な人と連携・協働して、地球規模で問題を解決し、社会に貢献しようとする意欲を持つ学生

〔求める要素：主体性・協働性，関心・意欲〕

※高等学校等で修得しておいてもらいたい内容

「国語」：読解力，コミュニケーション力，表現力。

「地歴・公民」：幅広く総合的な知識，様々な社会現象を捉える分析力。

「数学」：数学的な表現力・総合力，論理的思考力。

「理科」：自然科学の総合的理解力，論理的思考力。

「英語」：読解力，コミュニケーション力，表現力。

「情報」：情報を科学的に理解する力と活用する力。

●入学者選抜の基本方針

以上のような学生を選抜するために、国際人間科学部のディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーを踏まえ、以下の選抜において様々な要素を測ります。

- ◆ 一般選抜では、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を測ります。
- ◆ 総合選抜では、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」「関心・意欲」を測ります。
- ◆ 「志」特別選抜では、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」「関心・意欲」を測ります。
- ◆ 学校推薦型選抜では、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」「関心・意欲」を測ります。
- ◆ 社会人特別選抜では、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」「関心・意欲」を測ります。
- ◆ 私費外国人（留）学生特別選抜では、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」「関心・意欲」を測ります。

【法学部】

法学部では、幅広い教養と法学・政治学的素養とをそなえ、高度に専門化した社会における要請に対応し得る問題解決能力を身につけた人材および急激に進展しつつある国際的環境のなかで法的・政治的な領域における国際的な貢献を行う能力を有する人材の育成を目標として、次のような学生を求めています。

●法学部の求める学生像

1. 社会科学特有の一般的教養・知識を有し、その上で特に、日本語文章の読解・表現、外国語の理解・使用および理論的・数理的な思考に関する優れた能力を有する学生
〔求める要素：知識・技能，思考力・判断力・表現力〕
2. それらの能力を活用しつつ広く法学・政治学の専門的知識を修得する意欲に富む学生
〔求める要素：知識・技能，主体性・協働性，関心・意欲〕
3. 国際的な領域での活躍を希望し、幅広い視野のもとで法学・政治学の専門的知識を積極的に活かそうとする学生
〔求める要素：知識・技能，主体性・協働性，関心・意欲〕

※高等学校等で修得しておいてもらいたい内容

- 「国語」：読解力，コミュニケーション力，表現力，論理的思考力。
- 「地歴・公民」：社会に関する総合的な知識，様々な社会現象を捉える分析力。
- 「数学」：数学的思考力，表現力。
- 「理科」：自然科学の総合的理解力，論理的思考力。
- 「英語」：読解力，コミュニケーション力，表現力。
- 「情報」：情報を科学的に理解する力と活用する力。

●入学者選抜の基本方針

以上のような学生を選抜するために、法学部のディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーを踏まえ、以下の選抜において様々な要素を測ります。

- ◆ 一般選抜では、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を測ります。
- ◆ 「志」特別選抜では、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」「関心・意欲」を測ります。
- ◆ 私費外国人（留）学生特別選抜では、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」「関心・意欲」を測ります。

【経済学部】

経済学は人々の生活をどのように豊かにするかを追求するための学問です。神戸大学経済学部は開学以来の「真摯・自由・協同」の精神に基づいて広く社会においてリーダーとして活躍できる人材を育てることを目的として、次のような学生を求めています。

●経済学部の求める学生像

1. 幅広く、豊かな教養とともに経済学を基盤とした専門的知識を身に付け、社会の様々な出来事を分析し、論理的・創造的に思考できる学生
〔求める要素：知識・技能，思考力・判断力・表現力〕
2. すぐれたコミュニケーション能力を発揮できる学生
〔求める要素：主体性・協働性，関心・意欲〕
3. 国際的に活躍するため英語など外国語を習得し，異文化を理解できる学生
〔求める要素：知識・技能，主体性・協働性，関心・意欲〕

※高等学校等で修得しておいてもらいたい内容

- 「国語」：文章を読み解く力，明確な表現力。
- 「地歴・公民」：幅広く総合的な知識，様々な社会現象を捉える分析力。
- 「数学」：数学的思考力，表現力，総合力。
- 「理科」：自然科学の総合的理解力，論理的思考力。
- 「英語」：読解力，コミュニケーション力，表現力。
- 「情報」：情報を科学的に理解する力と活用する力。

●入学者選抜の基本方針

以上のような学生を選抜するために、経済学部のディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーを踏まえ、以下の選抜において様々な要素を測ります。

- ◆ 一般選抜では、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を測ります。
- ◆ 学校推薦型選抜では、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」「関心・意欲」を測ります。
- ◆ 私費外国人（留）学生特別選抜では、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」「関心・意欲」を測ります。
- ◆ 第3年次編入学試験では、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」「関心・意欲」を測ります。

【経営学部】

経営学部は、経営学・会計学・商学の領域において高度な専門的知識を身につけ、次世代の知識・産業社会において知的リーダーシップを発揮できる人材の育成を目的としています。このことから経営学部では次のような学生を求めています。

●経営学部の求める学生像

1. 経営・経済・社会の全般にわたる一般的・基礎的教育を受けるために必要な日本語・外国語の読解能力・表現能力と数理的・論理的思考能力をそなえた学生
〔求める要素：知識・技能，思考力・判断力・表現力〕
2. 経営に関する多方面の専門知識を修得する意欲に富む学生
〔求める要素：知識・技能，関心・意欲〕
3. 学生相互で切磋琢磨できるような幅広い関心と向上心をもつ学生
〔求める要素：主体性・協働性，関心・意欲〕
4. 国際社会に通用する思考力，判断力およびコミュニケーション能力をもつことを希求する学生
〔求める要素：思考力・判断力・表現力，主体性・協働性，関心・意欲〕

※高等学校等で修得しておいてもらいたい内容（一般選抜・学校推薦型選抜）

「国語」：文章を読み解く力，明確な表現力。

「地歴・公民」：幅広く総合的な知識，様々な社会現象を捉える分析力。

「数学」：数学的思考力，表現力，総合力。

「理科」：自然科学の総合的理解力，論理的思考力。

「英語」：読解力，コミュニケーション力，表現力。

「情報」：情報を科学的に理解する力と活用する力。

●入学者選抜の基本方針

以上のような学生を選抜するために、経営学部のディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーを踏まえ、以下の選抜において様々な要素を測ります。

- ◆ 一般選抜では、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を測ります。
- ◆ 学校推薦型選抜では、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」「関心・意欲」を測ります。
- ◆ 私費外国人（留）学生特別選抜では、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」「関心・意欲」を測ります。
- ◆ 第3年次編入学入試では、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」「関心・意欲」を測ります。

【理学部】

理学部では、数学、物理学、化学、生物学、惑星学のそれぞれの学問体系を土台にして、自然科学の基礎となる教育と研究を行い、世界をさまざまな面からとらえた数理現象、物質を構成する素粒子、原子、分子の性質や振る舞い、生命活動を担う分子の働きや生態系を支える多様性、あるいは地球や宇宙の成り立ちや動きなどを、講義、演習、実験、実習を通じて深く理解する人材を養成することを目指しています。このため、理学部では、次のような学生を求めます。

●理学部の求める学生像

1. 数学、理科学分野が対象とする多彩な自然現象に対し旺盛な知識欲をもち、批判的精神と独立心に富んだ見方や考え方ができる学生
〔求める要素：知識・技能、思考力・判断力・表現力、関心・意欲〕
2. 人文科学、社会科学など多方面の分野に興味を示すとともに、総合的な理解力を持つ学生
〔求める要素：知識・技能、思考力・判断力・表現力、関心・意欲〕
3. 特定の科目に際立って優秀で、独自性の豊かな学生
〔求める要素：知識・技能、思考力・判断力・表現力〕
4. 日本語や英語の基本的学力をそなえ、それによる表現力、コミュニケーション能力の向上に意欲のある学生
〔求める要素：知識・技能、主体性・協働性、関心・意欲〕

※高等学校等で修得しておいてもらいたい内容

- 「国語」：文章を読み解く力、明確な表現力。
- 「地歴・公民」：幅広く総合的な知識、様々な社会現象を捉える分析力。
- 「数学」：数学的思考力、表現力、総合力。
- 「理科」：自然科学の総合的理解力、論理的思考力。
- 「英語」：読解力、コミュニケーション力、表現力。
- 「情報」：情報を科学的に理解する力と活用する力。

●入学者選抜の基本方針

以上のような学生を選抜するために、理学部のディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーを踏まえ、以下の選抜において様々な要素を測ります。

- ◆ 一般選抜では、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を測ります。
- ◆ 総合型選抜では、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」「関心・意欲」を測ります。
- ◆ 私費外国人（留）学生特別選抜では、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」「関心・意欲」を測ります。

【医学部医学科】

医学部医学科における教育は、高い倫理観を有し高度な専門知識・技能を身につけた医師を養成することを目的としていますが、それにとどまらず、旺盛な探究心と想像力を有する「科学者」としての視点を持った医師および生命科学・医学研究者を育成することを目指しています。また広い視野を有し、それぞれの領域における指導者として、国際的に活躍できる人材の育成を目標としています。このことから、これらのことを受け止めることのできる能力や知識を持った次のような学生を求めています。

●医学部医学科の求める学生像

1. 生命科学・医学に強い興味を持ち、探究心と学習意欲が旺盛な学生
〔求める要素：関心・意欲〕
2. しっかりとした基礎学力を身につけている学生
〔求める要素：知識・技能〕
3. 協調性があり、問題解決においては独創性と指導力を発揮できる学生
〔求める要素：思考力・判断力・表現力，主体性・協働性〕
4. 国際的に活躍する意欲を持った学生
〔求める要素：主体性・協働性，関心・意欲〕

※高等学校等で修得しておいてもらいたい内容

「国語」：文章を読み解く力，的確に表現する力。

「地歴・公民」：幅広い視野と総合的な知識，様々な社会現象を分析し捉える力。

「数学」：数学的思考力，表現力，総合力。

「理科」：自然科学の総合的理解力，論理的思考力。

「英語」：外国語の読解力と表現力，外国語によるコミュニケーション能力。

「情報」：情報を科学的に理解する力と活用する力。

●入学者選抜の基本方針

以上のような学生を選抜するために、医学部医学科のディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーを踏まえ、以下の選抜において様々な要素を測ります。

- ◆ 一般選抜では、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」「関心・意欲」を測ります。
- ◆ 総合型選抜では、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」「関心・意欲」を測ります。
- ◆ 学校推薦型選抜では、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」「関心・意欲」を測ります。
- ◆ 私費外国人（留）学生特別選抜では、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」「関心・意欲」を測ります。

【医学部医療創成工学科（仮称）】

医学部医療創成工学科（仮称）は、医学の基礎知識と基本的な工学の素養を併せ持ち、医療現場で自ら問題（ニーズ）を見つけてその解決に向けたものづくりができる創造的開発人材の育成を目的として、次のような学生を求めています。

●医学部医療創成工学科（仮称）の求める学生像

1. 生命科学・医学・物理学・工学に興味を持ち、旺盛な好奇心と探究心を持ち学習意欲が旺盛な学生

〔求める要素：知識・技能，関心・意欲〕

2. 自由な発想と批判的精神を持つ学生

〔求める要素：思考力・判断力・表現力〕

3. コミュニケーション能力と協調性があり，問題解決においては独創性と指導力を発揮できる学生

〔求める要素：思考力・判断力・表現力，主体性・協働性〕

4. 国際的に活躍する意欲を持った学生

〔求める要素：主体性・協働性，関心・意欲〕

※高等学校等で修得しておいてもらいたい内容

「国語」：文章を読み解く力，的確に表現する力。

「地歴・公民」：幅広い視野と総合的な知識，様々な社会現象を分析し捉える力。

「数学」：数学的思考力，表現力，総合力。

「理科」：自然科学の総合的理解力，論理的思考力。

「英語」：外国語の読解力と表現力，外国語によるコミュニケーション能力。

「情報」：情報を科学的に理解する力と活用する力。

●入学者選抜の基本方針

以上のような学生を選抜するために、医学部医療創成工学科（仮称）のディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーを踏まえ、入学者選抜（一般選抜）において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」「関心・意欲」の要素を測ります。

【医学部保健学科】

医学部保健学科は、「真摯・自由・協同」の精神の下、高い倫理観と科学的視点を持ち、高度な専門的知識・技能を身につけた医療人を養成するために、保健医療・健康科学に関する卓越した教育を提供することを基本理念としています。また、旺盛な探究心と創造性を身につけ、将来、それぞれの専門領域における指導者として、国際的に活躍できる人材の育成を目標としています。このため、次のような学生を求めています。

●医学部保健学科の求める学生像

1. 明確な目的意識と旺盛な学習意欲を持った学生
〔求める要素：関心・意欲〕
2. ひとに対する深い思いやりと協調性、優れたコミュニケーション能力を持った学生
〔求める要素：主体性・協働性〕
3. 自ら問題を発見し、解決にあたることのできる学生
〔求める要素：思考力・判断力・表現力、主体性・協働性〕
4. 保健医療・健康科学を学ぶために必要な自然科学および社会科学の基礎知識と日本語・外国語の基礎学力をそなえた学生
〔求める要素：知識・技能〕

※高等学校等で修得しておいてもらいたい内容

- 「国語」：文章を読み解く力、明確な表現力。
- 「地歴・公民」：幅広く総合的な知識、様々な社会現象を捉える分析力。
- 「数学」：数学的思考力、表現力、総合力。
- 「理科」：自然科学の総合的理解力、論理的思考力。
- 「英語」：読解力、コミュニケーション力、表現力。
- 「情報」：情報を科学的に理解する力と活用する力。

●入学者選抜の基本方針

以上のような学生を選抜するために、医学部保健学科のディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーを踏まえ、以下の選抜において様々な要素を測ります。

- ◆ 一般選抜では、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」を測ります。
- ◆ 「志」特別選抜および学校推薦型選抜では、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」「関心・意欲」を測ります。
- ◆ 社会人特別選抜では、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」「関心・意欲」を測ります。
- ◆ 私費外国人（留）学生特別選抜では、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」「関心・意欲」を測ります。

【工学部】

工学部では、地球環境をまもりながら、安全・安心かつ快適で豊かさを感じられる持続可能な社会を実現するための科学・技術を探求しています。そのために、各学科の研究する最先端科学・技術分野で必須となる基礎的な学識を身に付けた上で、国際社会で創造的・先端的な役割を担い、次世代を切り拓いてゆく技術者や研究者の育成を目標に、神戸大学アドミッション・ポリシーが定める神戸大学が求める学生像に加え、特に次のような学生を求めています。

●工学部の求める学生像

1. 旺盛な好奇心と探求心を持つ学生
〔求める要素：関心・意欲〕
2. 自由な発想と批判的精神を持つ学生
〔求める要素：思考力・判断力・表現力〕
3. 国際的な活動に積極的に取り組む学生
〔求める要素：主体性・協働性、関心・意欲〕
4. 科学と技術を通じて、地球環境と人類社会との共生・調和に貢献しようとする学生
〔求める要素：知識・技能、主体性・協働性、関心・意欲〕

※高等学校等で修得しておいてもらいたい内容

- 「国語」：文章を読み解く力、論理を正確に伝えるための作文力。
- 「地歴・公民」：人類社会と地球環境の関係など様々な社会現象を正確に捉える分析力。
- 「数学」：数学的（論理的）解析力・思考力、定式化により論理を記述する表現力。
- 「理科」：自然現象を対象とした観察力・分析力、および、思考の展開力。
- 「英語」：高い語彙力を備えた読解力・作文力に加え、国際社会を見据えたコミュニケーション力。
- 「情報」：情報を科学的に理解する力と活用する力。

●入学者選抜の基本方針

以上のような学生を選抜するために、工学部のディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーを踏まえ、以下の選抜において様々な要素を測ります。

- ◆ 一般選抜では、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を測ります。
- ◆ 「志」特別選抜では、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」「関心・意欲」を測ります。
- ◆ 私費外国人（留）学生特別選抜では、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」「関心・意欲」を測ります。

【システム情報学部（仮称）】

システム情報学部（仮称）では、世界の現状や問題についての知識や理解力を持ち、システム情報学の各専門領域の知識や技術を応用し、俯瞰的に組み合わせることで、社会の様々な問題の解決や新しい価値の共創を主導できる人材を育てることを目的として、次のような学生を求めています。

●システム情報学部（仮称）の求める学生像

1. 高等学校の教育内容全般の基礎知識と理科系科目に関する優れた思考力や判断力を有し、以下の2～4のいずれかの資質や能力を備えた学生
[求める要素：知識・技能，思考力・判断力・表現力]
2. 理科系科目の理解や応用に関する特に秀でた思考力と判断力
[求める要素：知識・技能，思考力・判断力・表現力]
3. 理科系分野に対する高い関心と意欲を活かした特筆すべき活動
[求める要素：関心・意欲]
4. 多様性をもたらす豊かな価値観・世界観や社会問題・環境問題等への強い関心
[求める要素：価値観・世界観の豊かさ，関心・意欲]

※高等学校等で修得しておいてもらいたい内容

- 「国語」：文章を読み解く力，明確な表現力。
- 「地歴・公民」：幅広く総合的な知識，様々な社会現象を捉える分析力。
- 「数学」：数学的思考力，表現力，総合力。
- 「理科」：自然科学の総合的理解力，論理的思考力。
- 「英語」：読解力，コミュニケーション力，表現力。
- 「情報」：情報を科学的に理解する力と活用する力。

●入学者選抜の基本方針

以上のような学生を選抜するために、システム情報学部（仮称）のディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーを踏まえ、以下の選抜において様々な要素を測ります。

- ◆ 一般選抜では、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を測ります。
- ◆ 「志」特別選抜では、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「関心・意欲」を測ります。
- ◆ 学校推薦型選抜（女子枠）では、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「価値観・世界観の豊かさ」「関心・意欲」を測ります。
- ◆ 私費外国人（留）学生特別選抜では、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「関心・意欲」を測ります。

【農学部】

農学部では、食料・環境・健康生命をキーワードとし、農場から食卓までの諸課題の解決を通じて、人類の生存と福祉に貢献することを理念としています。

これに基づき、自然科学や社会科学を含む総合科学である農学を基礎とした幅広く深い教養に加えて国際感覚と豊かな人間性をそなえ、食料の安定供給、環境保全と新規バイオ産業の創生および食の安全安心に向けた研究や技術開発を通じて地域および国際社会に貢献できる人材の養成を目標として、次のような学生を求めています。

●農学部の求める学生像

1. 日本語や英語の基礎的な理解力、表現力などのコミュニケーション能力を身につけている学生
〔求める要素：知識・技能，思考力・判断力・表現力〕
2. 自然科学および社会科学の基礎を十分に理解できる学生
〔求める要素：知識・技能，思考力・判断力・表現力〕
3. 人間と自然のかかわり合いに強い関心を持ち、未知の現象の解明や独創的な技術開発に意欲的に取り組める学生
〔求める要素：思考力・判断力・表現力，関心・意欲〕
4. 地域および国際的な社会活動に高い意欲を有する学生
〔求める要素：主体性・協働性，関心・意欲〕

※高等学校等で修得しておいてもらいたい内容

- 「国語」：文章を読み解く力，明確な表現力。
- 「地歴・公民」：幅広く総合的な知識，様々な社会現象を捉える分析力。
- 「数学」：数学的思考力，表現力，総合力。
- 「理科」：自然科学の総合的理解力，論理的思考力。
- 「英語」：読解力，コミュニケーション力，表現力。
- 「情報」：情報を科学的に理解する力と活用する力。

●入学者選抜の基本方針

以上のような学生を選抜するために、農学部のディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーを踏まえ、以下の選抜において様々な要素を測ります。

- ◆ 一般選抜では、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を測ります。
- ◆ 「志」特別選抜では、「関心・意欲」「思考力・判断力・表現力」「知識・技能」「主体性・協働性」を測ります。
- ◆ 私費外国人（留）学生特別選抜では、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「関心・意欲」を測ります。

【海洋政策科学部】

海洋政策科学部では、海洋の持続可能な開発・利用と海洋環境の保全、海洋産業の発展、海洋進化の科学的探求、海洋に係る法秩序の安定、国際的協調と総合的管理に貢献できる人材の社会への輩出を目指しています。海洋に対する幅広い教養を基に、豊かな国際性、人間性、創造性を有し、海洋に関する自然科学、科学技術および海洋ガバナンスに係る専門性を身につけた海のグローバルリーダーとエキスパートを育成します。そのために、本学部の教育・研究理念を理解し、本学のカリキュラムに則って将来の海洋社会へ貢献するために自己研鑽できる以下のような学生を求めています。

●海洋政策科学部の求める学生像

1. 海洋に関わる自然科学、科学技術および海洋政策に興味を持つ学生、また将来海や船に関わる社会への貢献に関心や意欲のある学生
〔求める要素：関心・意欲〕
2. 海洋を巡る国際秩序の安定や海洋開発・海洋産業技術分野へ貢献するために必要な主体性や協働性を意識して学べる学生
〔求める要素：主体性・協働性〕
3. 海洋分野における自然科学、科学技術および社会科学の知識を基盤として、問題の発見と解決のために意欲的に取り組める学生
〔求める要素：思考力・判断力・表現力〕
4. 海洋に関する幅広い教養と専門知識・技術を修得し、語学力(英語)とそれらに基づくコミュニケーション能力の向上に意欲的に取り組める学生
〔求める要素：知識・技能〕

※高等学校等で修得しておいてもらいたい内容

- 「国語」：文章を読み解く力，明確な表現力。
- 「地歴・公民」：幅広く総合的な知識，様々な社会現象を捉える分析力。
- 「数学」：数学的思考力，表現力，総合力。
- 「理科」：自然科学の総合的理解力，論理的思考力。
- 「英語」：読解力，コミュニケーション力，表現力。
- 「情報」：情報を科学的に理解する力と活用する力。

●入学者選抜の基本方針

以上のような学生を選抜するために、海洋政策科学部のディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーを踏まえ、以下の選抜において様々な要素を測ります。

- ◆ 一般選抜では、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を測ります。
- ◆ 「志」特別選抜では、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」「関心・意欲」を測ります。
- ◆ 私費外国人（留）学生特別選抜では、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」「関心・意欲」を測ります。

大学入学共通テスト及び個別学力検査等における入試方法等の変更

【教科・科目名の略称について】

大学入学共通テスト及び個別学力検査の教科・科目名は、以下のように略しています。

- 地理歴史→地歴
「地理総合，地理探究」→「地・地」 「歴史総合，日本史探究」→「歴・日」
「歴史総合，世界史探究」→「歴・世」
- 公民
「公共，倫理」→「公・倫」 「公共，政治・経済」→「公・政経」
- 数学
「数学Ⅰ，数学A」→「数Ⅰ・数A」 「数学Ⅱ，数学B，数学C」→「数Ⅱ・数B・数C」
- 理科
「物理基礎，化学基礎，生物基礎，地学基礎」→「物基，化基，生基，地基」
- 外国語
「英語」→「英」 「ドイツ語」→「独」 「フランス語」→「仏」
「中国語」→「中」 「韓国語」→「韓」
- 情報
「情報Ⅰ」→「情Ⅰ」

【大学入学共通テストの利用教科・科目について】

- 「英語」については、「リーディング」と「リスニング」を課します。

旧教育課程による出題科目を受験した場合の旧教育課程履修者等*に対する経過措置として、23～40ページの「大学入学共通テストの利用教科・科目名」欄に記載されている「地歴，公民」及び「数学」について、次のとおり措置します。

① 地歴，公民の科目選択においては、

・「地・地」，「歴・日」，「歴・世」，「公・倫」，「公・政経」から1 と表記されている場合の旧教育課程による出題科目として，「旧地理B」，「旧日本史B」，「旧世界史B」，「旧倫理，旧政治・経済」から1 について選択できるよう措置します。

（但し、工学部市民工学科については、「旧現代社会」についても選択することができます。）

・「地・地」，「歴・日」，「歴・世」，「公・倫」，「公・政経」から2 と表記されている場合の旧教育課程による出題科目として，「旧地理B」，「旧日本史B」，「旧世界史B」，「旧倫理，旧政治・経済」から2 について選択できるよう措置します。

② 数学の科目選択においては、

・「数Ⅰ・数A」と「数Ⅱ・数B・数C」 と表記されている場合の旧教育課程による出題科目として，「旧数学Ⅰ・旧数学A」と（「旧数学Ⅱ・旧数学B」，「旧簿記・会計」，「旧情報関係基礎」から1）の2 について選択できるよう措置します。

（但し、「旧簿記・会計」，「旧情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校において、これらの科目を履修した者（「旧情報関係基礎」においては、専門教育を主とする農業，工業，商業，水産，家庭，看護，情報及び福祉の8教科に設定されている情報に関する科目を履修した者）及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限ります。）

③ 情報の科目選択においては、

- ・「情報Ⅰ」と表記されている場合の旧教育課程による出題科目として、「旧情報」を選択できるよう措置します。

※新教育課程履修者とは、高等学校（特別支援学校の高等部を含む。以下同じ。）に令和4年4月以降に入学し、平成30年告示学習指導要領に基づく教育課程の下で学び、令和7年3月に卒業見込みの者、又は中等教育学校の後期課程に令和4年4月以降に進級し、平成30年告示学習指導要領に基づく教育課程の下で学び、令和7年3月卒業見込みの者をいう。

旧教育課程履修者等とは、新教育課程履修者以外の者であり、高等学校等卒業者、高等学校卒業程度認定試験合格者又は合格見込者、大学入学資格検定合格者、高等専門学校第3学年修了者又は修了見込者、高等専修学校（文部科学大臣に指定された高等専修学校に限る。）修了者又は修了見込み者、外国の学校等修了者又は修了見込者、在外教育施設修了者又は修了見込者、及び高等学校等を令和7年3月卒業見込みであるが入学は令和4年3月以前の者など新教育課程履修者に該当しない者をいう。

【個別学力検査 実施教科・科目の出題方法等の変更】

(前期日程)

教科	出題科目	試験時間 (配点*)	出題方法等
国語	国語 (海洋政策科学部 文系科目重視型)	60分(80点)	『現代の国語』『言語文化』『論理国語』及び『文学国語』を出題範囲とし、「現代文」の1題を出題します。
	国語 (経営学部)	80分(120点)	『現代の国語』『言語文化』『論理国語』『文学国語』及び『古典探究』を出題範囲とし、「現代文」及び「古文」の各1題を出題します。
	国語 (上記以外)	100分(150点)	『現代の国語』『言語文化』『論理国語』『文学国語』及び『古典探究』を出題範囲とし、「現代文」「古文」及び「漢文」の各1題を出題します。
数学	数学 (文科系)	80分(75点)	『数学Ⅰ』『数学Ⅱ』『数学A』『数学B』及び『数学C』を出題範囲とし、『数学B』では「数列」、『数学C』では「ベクトル」を出題範囲とします。
	数学 (理科系)	120分(150点)	『数学Ⅰ』『数学Ⅱ』『数学Ⅲ』『数学A』『数学B』及び『数学C』を出題範囲とし、『数学B』では「数列」、『数学C』では「ベクトル」「平面上の曲線と複素数平面」を出題範囲とします。
理科	物理 化学 生物 地学	1科目選択の場合 60分(75点)	物理は、『物理基礎』及び『物理』を出題範囲とします。 化学は、『化学基礎』及び『化学』を出題範囲とします。 生物は、『生物基礎』及び『生物』を出題範囲とします。 地学は、『地学基礎』及び『地学』を出題範囲とします。
		2科目選択の場合 120分(150点)	
外国語	英語	80分(125点)	『英語コミュニケーションⅠ』『英語コミュニケーションⅡ』『英語コミュニケーションⅢ』『論理・表現Ⅰ』『論理・表現Ⅱ』『論理・表現Ⅲ』を出題範囲とします。

* 各学部の入学者選抜のための配点は、傾斜配点による点数を使用します。

* 個別学力検査においては、各教科・科目とも、特別な経過措置は実施しませんが、旧教育課程履修者が不利益にならないよう考慮します。

(後期日程)

教科	出題科目	試験時間 (配点*)	出題方法等
数学	数学 (理科系)	120分(150点)	『数学Ⅰ』『数学Ⅱ』『数学Ⅲ』『数学A』『数学B』及び『数学C』を出題範囲とし、『数学B』では「数列」、『数学C』では「ベクトル」「平面上の曲線と複素数平面」を出題範囲とします。
外国語	英語	80分(125点)	『英語コミュニケーションⅠ』『英語コミュニケーションⅡ』『英語コミュニケーションⅢ』『論理・表現Ⅰ』『論理・表現Ⅱ』『論理・表現Ⅲ』を出題範囲とします。

- * 各学部の入学者選抜のための配点は、傾斜配点による点数を使用します。
- * 個別学力検査においては、各教科・科目とも、特別な経過措置は実施しませんが、旧教育課程履修者が不利益にならないよう考慮します。

【小論文の内容】

(後期日程)

文学部

1. 文学部の勉学に必要な理解力, 思考力, 表現力を試す問題を課します。
2. 試験時間及び配点 2時間 200点

国際人間科学部

◎ グローバル文化学科

1. グローバル文化学科の勉学に必要な理解力, 思考力, 表現力を問うため, 資料を与えて論述させます。
2. 試験時間及び配点 2時間 200点

◎ 発達コミュニティ学科, 環境共生学科 (文科系受験), 子ども教育学科

1. 発達コミュニティ学科, 環境共生学科及び子ども教育学科の勉学に必要な理解力, 思考力, 表現力を問うため, 資料を与えて論述させます。
2. 試験時間及び配点 2時間30分 250点
(配点は, 環境共生学科 (文科系受験)を除き, 傾斜配点による点数を使用します。

法学部

1. 法学部の勉学に必要な理解力, 思考力, 表現力を問うため, 資料を与えて論述させます。
2. 試験時間及び配点 3時間 250点

理学部

◎ 物理学科

1. 物理学科の勉学に必要な理解力, 思考力, 表現力を問うため, 高等学校 (中等教育学校の後期課程を含む。)における理科 (主として物理) の問題を与えて, 論述又は他の形式で解答させます。
2. 試験時間及び配点 1時間40分 400点

【募集方法等の変更】

(経営学部)

次の者をそれぞれ優先的に選抜します。

ア 経営学部が指定する大学入学共通テストの教科・科目の成績（配点は以下の通り）の合計点による高得点者[募集人員の約 30%]

試験区分	国語	外国語	数学	地理歴史, 公民	理科	情報	合計
大学入学共通テスト	200	200	200	200	100	50	950

注)「外国語」における「英語」の成績は、リーディング[100 点満点]を 160 点満点に、リスニング[100 点満点]を 40 点満点に換算し、合計得点 200 点満点に換算します。なお、リスニングを免除された者については、リーディング[100 点満点]を 200 点満点に換算した成績を用います。

イ 経営学部が指定する個別学力検査の教科・科目（29 ページ参照）の成績の合計点による高得点者（アにより選抜した者を除く。）[募集人員の約 30%]

【大学入学共通テスト及び個別学力検査等における教科・科目並びに教科別配点の変更】

「令和7年度 入学者選抜要項(簡易版)」をご確認ください。

令和7年度 国際人間科学部発達コミュニティ学科 総合型選抜方法の変更について

(スポーツ科学受験)

1) 学力検査等の区分名称

【変更後】

発達コミュニティ学科 『アクティブライフ受験』

【変更前】

発達コミュニティ学科 『スポーツ科学受験』

2) 各学科の趣旨及び求める学生像

【変更後】

(趣旨)

発達コミュニティ学科では、人間がより良く生きるとともに、それを可能にする多様なコミュニティを形成するための能力を身につけた人材を養成することを目指しています。具体的には、人間発達全体像を多面的にとらえる能力及び心理やアート、スポーツ等を通じてコミュニティの形成に貢献できる実践的な能力を有する人材を養成します。また、それにとどまらず、旺盛な探求心と想像力を有する「科学者」としての視点をもった専門人材を育成することを目指しています。

発達コミュニティ学科では、心身の健康やエイジング、身体行動、スポーツ活動等のアクティブライフに関する学問に深い興味、関心があり、上記の趣旨に合った人材を積極的に求めるために、次のような学生像に基づき、以下に述べる選抜方法による総合型選抜を実施します。

(求める学生像)

1. 心身の健康やエイジング、身体行動、スポーツ活動等に強い関心と興味があり、それらの人文、社会、自然科学にわたる多角的な視野からの学修、研究に強い意欲がある学生
2. しっかりとした基礎学力を身に付けている学生
3. 発達コミュニティ学科の教育目標を達成する学力とグローバルな視点を有し、心身の健康やエイジング、身体行動、スポーツ活動等にかかわる課題発見とその解決に、様々な人々と協働して取り組むことができる学生

【変更前】

(趣旨)

発達コミュニティ学科では、人間がより良く生きるとともに、それを可能にする多様なコミュニティを形成するための能力を身につけた人材を養成することを目指しています。具体的には、人間発達全体像を多面的にとらえる能力及び心理やアート、スポーツ等を通じてコミュニティの

形成に貢献できる実践的な能力を有する人材を養成します。

発達コミュニティ学科では、スポーツ科学に深い興味、関心があり、上記の趣旨に合った人材を積極的に求めるために、次のような学生像に基づき、以下に述べる選抜方法による総合型選抜を実施します。

(求める学生像)

1. 運動やスポーツの実践と、それらの人文、社会、自然科学にわたる多角的な視野からの学修、研究に強い意欲がある学生
2. 発達コミュニティ学科の教育目標を達成する学力とグローバルな視点を有し、運動やスポーツ科学にかかわる課題発見とその解決に、様々な人々と協働して取り組むことができる学生

3) 出願要件

【変更後】

次のすべての要件を満たす者

1. 発達コミュニティ学科アクティブライフプログラムでの勉学を強く志望し、合格した場合は入学することを確約できる者
2. 令和7年度大学入学共通テストの次の教科・科目〔6教科7科目〕を受験する者

教科名	科目名
国語	「国語」
地理歴史、公民	「地理総合、地理探究」「歴史総合、日本史探究」「歴史総合、世界史探究」「公共、倫理」「公共、政治・経済」から1
数学	「数学Ⅰ、数学A」と「数学Ⅱ、数学B、数学C」
理科	「物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎」又は「物理」「化学」「生物」「地学」から1
外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」から1
情報	「情報Ⅰ」

【変更前】

次のすべての要件を満たす者

1. 発達コミュニティ学科アクティブライフプログラムにおいてスポーツ科学の勉学を強く志望し、合格した場合は入学することを確約できる者
2. 令和7年度大学入学共通テストの次の教科・科目〔3教科4科目〕を受験する者

教科名	科目名
国語	「国語」
数学	「数学Ⅰ・数学A」と （「数学Ⅱ・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」から1）の2
外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」から1

4) 出願手続

【変更後】

(3) 出願時に必要な書類等

志望理由書	所定の用紙に発達コミュニティ学科アクティブライフプログラムでの勉学を志望する理由を 800 字以内で書いてください。(24 ページ参照)
活動報告書	所定の用紙に「提出書類の記入要領」を参照の上、記入してください。
学業等評価書	所定の用紙により高等学校等が作成してください。
学修計画書	所定の用紙に「提出書類の記入要領」を参照の上、記入してください。

【変更前】

(3)出願時に必要な書類等	
志望理由書	所定の用紙に発達コミュニティ学科においてスポーツ科学の勉学を志望する理由を800字以内で書いてください。
運動・スポーツに関する活動の履歴と成績一覧及びそれを証明する資料	所定の用紙に「提出書類の記入要領」を参照の上、記入してください。競技・活動の成績を証明するもの(賞状あるいは新聞記事などのコピー等)がある場合には、それを添付してください。

5)入学者選抜の方法

【変更後】

<p>1)第1次選抜</p> <p>第1次選抜の合格者は、募集人員の2倍を上限とします。書類審査(調査書, 志望理由書, 活動報告書, 学業等評価書, 学修計画書)により選抜します。</p>		
<p>2)最終選抜</p> <p>第1次選抜合格者のみに対して、プレゼンテーション及び面接・口頭試問を行い、第1次選抜、プレゼンテーション、面接・口頭試問及び大学入学共通テストの成績を総合して選抜します。ただし、アクティブライフ受験(総合選抜が)で指定した大学入学共通テストの教科・科目の成績の合計点が300点以上(425点満点)であることが必要です。</p> <p>「プレゼンテーション」では、学修計画書に基づき発表し(5分)、発表内容についての質疑・応答を行います。</p> <p>「面接・口頭試問」では、アクティブライフへの興味や関心、学習意欲などについて質疑・応答を行い、総合型選抜で求める学生像の視点から受験者の資質について多面的・総合的に評価します。</p> <p>試験当日は、神戸大学受験票を必ず持参してください。</p>		
試験期日	試験時間	試験科目
令和6年11月2日(土)※1 3日(日)※1	※1	プレゼンテーション 面接・口頭試問
<p>※1 11月2日(土)もしくは11月3日(日)のどちらか1日。試験期日及び試験時間は第1次選抜合格者に通知します。</p>		

3) 配点

第1次選抜

試験の区分	配点
書類審査	100

最終選抜

【発達コミュニティ学科(アクティブライフ受験)】

試験の区分	国語	地理歴史, 公民	数学	理科	外国語	情報	その他	合計
大学入学共通 テスト	100	50	100	50	100	25	—	425
書類審査	—	—	—	—	—	—	100	100
プレゼンテー ション	—	—	—	—	—	—	175	175
面接・口頭試 問	—	—	—	—	—	—	150	150
合計	100	50	100	50	100	25	425	850

大学入学共通テストの「地理歴史, 公民」と「理科」の配点等については以下のとおりです。

1. 「地理歴史, 公民」から2科目を受験した場合は, 第1解答科目の成績を用います。
2. 「物理基礎, 化学基礎, 生物基礎, 地学基礎」と「物理」「化学」「生物」「地学」から1科目の計2科目を受験した場合は, いずれか高得点の成績を用います。
3. 「物理」「化学」「生物」「地学」から2科目を受験した場合は, 第1解答科目の成績を用います。

【変更前】

1) 第1次選抜

第1次選抜の合格者は、募集人員の2倍を上限とします。書類審査(調査書, 志望理由書, 運動・スポーツに関する活動の履歴と成績一覧)及びスポーツ科学に関する筆記試験により選抜します。

試験期日	試験時間	試験科目
令和6年 10月5日(土)	9:30~12:00	スポーツ科学に関する筆記試験

2) 最終選抜

第1次選抜合格者のみに対して、スポーツ科学に関する実技課題検査及び面接・口頭試問を行い、第1次選抜、最終選抜の成績及び大学入学共通テストの成績を総合して選抜します。

試験当日は、神戸大学受験票を必ず持参してください。

試験期日	試験時間	試験科目
令和6年 11月2日(土) 3日(日)	※1	スポーツ科学に関する実技課題 検査 面接・口頭試問

※1 両日の試験時間は第1次選抜合格者に別途、指示します。

3) 配点

【発達コミュニティ学科(スポーツ科学受験)】

試験の区分	国語	数学	地 理 歴 史, 公 民	理 科	外国語	その他	合計
大学入学共 通テスト	133	133	—	—	134	—	400
書類審査	—	—	—	—	—	50	50
スポーツ科学に関 する筆記試験	—	—	—	—	—	150	150
スポーツ科学に関 する実技課題検 査	—	—	—	—	—	100	100
面接・口頭試 問	—	—	—	—	—	100	100
合計	133	133	—	—	134	400	800

6) 入学願書作成上の注意

【変更後】

志望理由書、活動報告書、学修計画書の3つの書類は、必ず受験者本人が作成してください。手書き、パソコンによる印字のいずれでもかまいません。氏名を所定の欄に自署し、受験番号欄には何も記入しないでください。

○志望理由書

発達コミュニティ学科アクティブライフプログラムでの勉学を志望する理由を 800 字以内で書いてください。

○活動報告書

あなたがこれまでに取り組んだ研究活動や、興味を持って自主的に学習した分野や事項があれば、その概要をA4判用紙2ページ以内でページ番号を付して記述してください。研究や学習の動機、方法、研究の結果あるいは学習を通じて理解したこと、それらの活動を通じて得たことを記述してください。図・表を入れてもかまいません。研究や学習を進めるにあたって教員やその他からの指導を受けた場合は、その指導者の氏名と所属も記載してください。

○学修計画書

発達コミュニティ学科アクティブライフプログラムにおいて、何をどのように学びたいか、また、大学卒業後、大学で学んだことをどのように活かしたいか、A4判用紙2ページ以内でページ番号を付して具体的に記述してください。

【変更前】

志望理由書、運動・スポーツに関する活動の履歴と成績一覧の2つの提出書類は、必ず受験者本人が作成し、黒のインク又はボールペンで記入してください。氏名を所定の欄に自署し、受験番号欄には何も記入しないでください。

○志望理由書

発達コミュニティ学科において、スポーツ科学の勉学を志望する理由を 800 字以内で書いてください。

○運動・スポーツに関する活動の履歴と成績一覧

1. 学校その他の団体における運動・スポーツに関する活動の履歴
出願時点までの競技や活動の履歴をさかのぼって書いてください。キャプテンやマネージャーなど役割を務めた場合にはその期間を含め備考欄に書いてください。また、柔道の段位などの資格がある場合も備考欄に書いてください。

2. 運動・スポーツに関する競技・活動の成績

運動・スポーツに関する競技・活動の成績に関して主要なものを3件まで挙げてください。成績を証明するもの(賞状あるいは新聞記事などのコピー等)がある場合には、成績1件につき、A4サイズ用紙1枚の資料にまとめ、1部添付してください。

資料には氏名と資料番号を書いてください。

令和7年度 国際人間科学部発達コミュニティ学科 総合型選抜の出願要件及び配点の変更について(表現領域受験)

○出願要件

【変更後】

次のすべての要件を満たす者

(1)発達コミュニティ学科ミュージックコミュニケーションプログラムあるいはアートコミュニケーションプログラムにおいて表現領域の勉学を強く志望し、合格した場合は入学することを確約できる者

(2)令和7年度大学入学共通テストで発達コミュニティ学科が指定する6教科7科目を受験する者(下記参照)

大学入学共通テストの利用教科・科目名

教科名	科目名
国語	「国語」
地理歴史、公民	「地理総合、地理探究」「歴史総合、日本史探究」「歴史総合、世界史探究」「公共、倫理」「公共、政治・経済」から1
数学	「数学Ⅰ、数学A」と「数学Ⅱ、数学B、数学C」
理科	「物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎」又は「物理」「化学」「生物」「地学」から1
外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」から1
情報	「情報Ⅰ」

【変更前】

次のすべての要件を満たす者

(1)発達コミュニティ学科ミュージックコミュニケーションプログラムあるいはアートコミュニケーションプログラムにおいて表現領域の勉学を強く志望し、合格した場合は入学することを確約できる者

(2)令和7年度大学入学共通テストで発達コミュニティ学科が指定する5教科6科目又は5教科7科目を受験する者(下記参照)

大学入学共通テストの利用教科・科目名

教科名	科目名
国語	「国語」
地理歴史、公民	「世界史B」「日本史B」「地理B」「倫理、政治・経済」から1
数学	「数学Ⅰ・数学A」と(「数学Ⅱ・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」から1)の2
理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2又は「物理」「化学」「生物」「地学」から1
外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」から1

○配点

【変更後】

試験の区分	国語	地歴、公民	数学	理科	外国語	情報	その他	合計
大学入学共通テスト	90	60	90	60	100	25	-	425
書類審査	-	-	-	-	-	-	55(音)	55(音)
							55(美)	55(美)
							55(身)	55(身)
筆記試験	-	-	-	-	-	-	105(音)	105(音)
							105(美)	105(美)
							105(身)	105(身)
実技検査	-	-	-	-	-	-	210(音)	210(音)
							210(美)	210(美)
							210(身)	210(身)
面接・口頭試問	-	-	-	-	-	-	55(音)	55(音)
							55(美)	55(美)
							55(身)	55(身)
合計	90	60	90	60	100	25	425	850

【変更前】

試験の区分	国語	地歴、公民	数学	理科	外国語	-	その他	合計
大学入学共通テスト	90	60	90	60	100	-	-	400
書類審査	-	-	-	-	-	-	50(音)	50(音)
							50(美)	50(美)
							50(身)	50(身)
筆記試験	-	-	-	-	-	-	150(音)	150(音)
							100(美)	100(美)
							100(身)	100(身)
実技検査	-	-	-	-	-	-	150(音)	150(音)
							200(美)	200(美)
							200(身)	200(身)
面接・口頭試問	-	-	-	-	-	-	50(音)	50(音)
							50(美)	50(美)
							50(身)	50(身)
合計	90	60	90	60	100	-	400	800

令和7年度 理学部生物学科 総合型選抜の出願要件及び配点の変更について

○出願要件

【変更後】

次のすべての要件を満たす者

- (1) 理学部生物学科での勉学を強く志望し、合格した場合は入学することを確約する者
 (2) 令和7年度大学入学共通テストで生物学科が指定する6教科8科目を受験する者(下記参照)

大学入学共通テストの利用教科・科目名

教科名	科目名
国語	「国語」
地理歴史, 公民	「地理総合, 地理探究」「歴史総合, 日本史探究」「歴史総合, 世界史探究」「公共, 倫理」「公共, 政治・経済」から1
数学	「数学Ⅰ, 数学A」と「数学Ⅱ, 数学B, 数学C」
理科	「物理」「化学」「生物」「地学」から2
外国語	「英語」
情報	「情報Ⅰ」

【変更前】

次のすべての要件を満たす者

- (1) 理学部生物学科での勉学を強く志望し、合格した場合は入学することを確約する者
 (2) 令和7年度大学入学共通テストで生物学科が指定する5教科7科目を受験する者(下記参照)

大学入学共通テストの利用教科・科目名

教科名	科目名
国語	「国語」
地理歴史, 公民	「世界史B」「日本史B」「地理B」「倫理, 政治・経済」から1
数学	「数学Ⅰ・数学A」と「数学Ⅱ・数学B」の2
理科	「物理」「化学」「生物」「地学」から2
外国語	「英語」

○配点

【変更後】

試験の区分	国語	地歴, 公民	数学	理科	外国語	情報	その他	合計
大学入学共通テスト	200	100	200	200	200	50	-	950
書類審査							100	100
小論文							300	300
面接・口頭試問							200	200
合計	200	100	200	200	200	50	600	1550

【変更前】

試験の区分	国語	地歴, 公民	数学	理科	外国語	-	その他	合計
大学入学共通テスト	200	100	200	200	200	-	-	900
書類審査							100	100
小論文							300	300
面接・口頭試問							200	200
合計	200	100	200	200	200	-	600	1500

令和7年度 理学部惑星学科 総合型選抜の出願要件の変更について

○出願要件

【変更後】

次のすべての要件を満たす者

- (1) 理学部惑星学科での勉学を強く志望し、合格した場合は入学することを確約する者
- (2) 令和7年度大学入学共通テストで惑星学科が指定する5教科7科目を受験する者(下記参照)

大学入学共通テストの利用教科・科目名

教科名	科目名
国語	「国語」
地理歴史、公民	「地理総合、地理探究」「歴史総合、日本史探究」「歴史総合、世界史探究」「公共、倫理」「公共、政治・経済」から1
数学	「数学Ⅰ、数学A」と「数学Ⅱ、数学B、数学C」
理科	「物理」「化学」「生物」「地学」から2
外国語	「英語」

(3)「数学Ⅱ」「数学Ⅲ」「数学A」「数学B」「数学C」(理数科にあつては、「理数数学Ⅰ」「理数数学Ⅱ」「理数数学特論」)を履修している者

※上記科目を高等学校等で履修できない場合は、個別に判断します。

(4) 調査書における全体の学習成績の状況が4.0以上の者

【変更前】

次のすべての要件を満たす者

- (1) 理学部惑星学科での勉学を強く志望し、合格した場合は入学することを確約する者
- (2) 令和7年度大学入学共通テストで惑星学科が指定する5教科7科目を受験する者(下記参照)

大学入学共通テストの利用教科・科目名

教科名	科目名
国語	「国語」
地理歴史、公民	「世界史B」「日本史B」「地理B」「倫理、政治・経済」から1
数学	「数学Ⅰ・数学A」と「数学Ⅱ・数学B」の2
理科	「物理」「化学」「生物」「地学」から2
外国語	「英語」

(3)「数学Ⅱ」「数学Ⅲ」「数学A」「数学B」(理数科にあつては、「理数数学Ⅰ」「理数数学Ⅱ」「理数数学特論」)を履修している者

※上記科目を高等学校等で履修できない場合は、個別に判断します。

(4) 調査書における全体の学習成績の状況が4.0以上の者

令和7年度 医学部医学科 総合型選抜の出願要件及び配点の変更について

○出願要件

【変更後】

次のすべての要件を満たす者

- (1) 全教科がバランス良く優れているうえに、人間的にも優れており、医学の分野で指導的立場における活躍が期待される者
- (2) 医学科の教育目標を高い水準で達成できる十分な学力を有する者
以上の点で、高等学校等から高い評価を得ており、出身学校から志願者評価書を提出してもらえる者。(1校からの出願人数制限はありません。)
- (3) 合格した場合は入学することを確約できる者
- (4) 令和7年度大学入学共通テストで医学科が指定する6教科8科目(下記参照)を受験する者

大学入学共通テストの利用教科・科目名

教科名	科目名
国語	「国語」
地理歴史、公民	「地理総合、地理探究」「歴史総合、日本史探究」「歴史総合、世界史探究」「公共、倫理」「公共、政治・経済」から1
数学	「数学Ⅰ、数学A」と「数学Ⅱ、数学B、数学C」
理科	「物理」「化学」「生物」から2
外国語	「英語」
情報	「情報Ⅰ」

【変更前】

次のすべての要件を満たす者

- (1) 全教科がバランス良く優れているうえに、人間的にも優れており、医学の分野で指導的立場における活躍が期待される者
- (2) 医学科の教育目標を高い水準で達成できる十分な学力を有する者
以上の点で、高等学校等から高い評価を得ており、出身学校から志願者評価書を提出してもらえる者。(1校からの出願人数制限はありません。)
- (3) 合格した場合は入学することを確約できる者
- (4) 令和7年度大学入学共通テストで医学科が指定する5教科7科目(下記参照)を受験する者

大学入学共通テストの利用教科・科目名

教科名	科目名
国語	「国語」
地理歴史、公民	「世界史B」「日本史B」「地理B」「倫理、政治・経済」から1
数学	「数学Ⅰ・数学A」と「数学Ⅱ・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」から1)の2
理科	「物理」「化学」「生物」から2
外国語	「英語」

○配点

【変更後】

試験の区分	国語	地歴、公民	数学	理科	外国語	情報	その他	合計
大学入学共通テスト	150	50	200	200	200	25	-	825
面接・口述試験							100	100
合計	150	50	200	200	200	25	100	925

【変更前】

試験の区分	国語	地歴、公民	数学	理科	外国語	-	その他	合計
大学入学共通テスト	150	50	200	200	200	-	-	800
面接・口述試験	-	-	-	-	-	-	100	100
合計	150	50	200	200	200	-	100	900

令和7年度 国際人間科学部グローバル文化学科 学校推薦型選抜の出願要件及び配点の変更について

○出願要件

【変更後】

次のすべての要件を満たす者

- (1) 学力のみならず人物、能力、資質等において特に優れ、グローバル文化学科のアドミッション・ポリシーに照らして、高等学校等の長が責任をもって推薦する者
- (2) 出願時に有効なTOEFL iBTのスコア65以上もしくはIELTS6.0以上のスコアをもつ者(ただし、令和7年3月31日以前に有効期限が切れないこと)
- (3) 調査書における全体の学習成績の状況(旧評定平均値)が4.0以上の者
- (4) グローバル文化学科での勉学を強く志望し、合格した場合は入学することを確約できる者
- (5) 令和7年度大学入学共通テストでグローバル文化学科が指定する6教科8科目又は7教科8科目を受験する者(下記参照)

大学入学共通テストの利用教科・科目名

教科名	科目名
国語	「国語」
地理歴史、公民	「地理総合、地理探究」「歴史総合、日本史探究」「歴史総合、世界史探究」「公共、倫理」「公共、政治・経済」から2
数学	「数学Ⅰ、数学A」と「数学Ⅱ、数学B、数学C」
理科	「物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎」又は「物理」「化学」「生物」「地学」から1
外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から1
情報	「情報Ⅰ」

【変更前】

次のすべての要件を満たす者

- (1) 学力のみならず人物、能力、資質等において特に優れ、グローバル文化学科のアドミッション・ポリシーに照らして、高等学校等の長が責任をもって推薦する者
- (2) 出願時に有効なTOEFL iBTのスコア65以上もしくはIELTS6.0以上のスコアをもつ者(ただし、令和5年3月31日以前に有効期限が切れないこと)
- (3) 調査書における全体の学習成績の状況(旧評定平均値)が4.0以上の者
- (4) グローバル文化学科での勉学を強く志望し、合格した場合は入学することを確約できる者
- (5) 令和7年度大学入学共通テストでグローバル文化学科が指定する5教科7科目又は5教科8科目又は6教科7科目又は6教科8科目を受験する者(下記参照)

大学入学共通テストの利用教科・科目名

教科名	科目名
国語	「国語」
地理歴史、公民	「世界史B」「日本史B」「地理B」「倫理、政治・経済」から2
数学	「数学Ⅰ・数学A」と「数学Ⅱ・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」から1)の2
理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2又は「物理」「化学」「生物」「地学」から1
外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から1

○配点

【変更後】

試験の区分	国語	地歴、公民	数学	理科	外国語	情報	その他	合計
大学入学共通テスト	90	110	70	35	50	45	-	400
書類審査	-	-	-	-	-	-	50	50
TOEFL iBT 又はIELTS	-	-	-	-	-	-	400	400
面接・口頭試問	-	-	-	-	-	-	150	150
合計	90	110	70	35	50	45	600	1000

【変更前】

試験の区分	国語	地歴、公民	数学	理科	外国語	-	その他	合計
大学入学共通テスト	100	120	80	40	60	-	-	400
書類審査	-	-	-	-	-	-	50	50
TOEFL iBT 又はIELTS	-	-	-	-	-	-	400	400
面接・口頭試問	-	-	-	-	-	-	150	150
合計	100	120	80	40	60	-	600	1000

令和7年度 経済学部 学校推薦型選抜の出願要件及び配点の変更について

○出願要件

【変更後】

次のすべての要件を満たす者

- (1) 学力のみならず人物、能力、資質等において特に優れ、経済学部が定めるアドミッション・ポリシーに照らして、高等学校等の長が責任をもって推薦する者
- (2) 調査書における全体の学習成績の状況(旧評定平均値)が4.0以上の者
- (3) 合格した場合、入学することを確約できる者
- (4) 令和7年度大学入学共通テストで経済学部が指定する6教科7科目又は6教科8科目を受験する者(下記参照)

大学入学共通テストの利用教科・科目名

教科名	科目名
国語	「国語」
数学	「数学Ⅰ、数学A」と「数学Ⅱ、数学B、数学C」
外国語	「英語」
地理歴史、公民 理科	※1 「地理総合、地理探究」「歴史総合、日本史探究」「歴史総合、世界史探究」「公共、倫理」「公共、政治・経済」から2と 「物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎」 又は 「物理」「化学」「生物」「地学」から1 又は ※2 「地理総合、地理探究」「歴史総合、日本史探究」「歴史総合、世界史探究」「公共、倫理」「公共、政治・経済」から1と「物理」「化学」「生物」「地学」から2
情報	「情報Ⅰ」

【変更前】

次のすべての要件を満たす者

- (1) 学力のみならず人物、能力、資質等において特に優れ、経済学部が定めるアドミッション・ポリシーに照らして、高等学校等の長が責任をもって推薦する者
- (2) 調査書における全体の学習成績の状況(旧評定平均値)が4.0以上の者
- (3) 合格した場合、入学することを確約できる者
- (4) 令和7年度大学入学共通テストで経済学部が指定する5教科7科目又は5教科8科目又は6教科7科目又は6教科8科目を受験する者(下記参照)

大学入学共通テストの利用教科・科目名

教科名	科目名
国語	「国語」
数学	「数学Ⅰ・数学A」と「数学Ⅱ・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」から1)の2
外国語	「英語」
地理歴史、公民 理科	※1 「世界史B」「日本史B」「地理B」「倫理、政治・経済」から2と 「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2 又は 「物理」「化学」「生物」「地学」から1 又は ※2 「世界史B」「日本史B」「地理B」「倫理、政治・経済」から1と「物理」「化学」「生物」「地学」から2

○配点

【変更後】

試験の区分	国語	地歴、公民	数学	理科	外国語	情報	その他	合計
大学入学共通テスト	200	●200 ★100	200	●100 ★200	200	100	-	1000
書類審査	-	-	-	-	-	-	240	240
合計	200	●200 ★100	200	●100 ★200	200	100	240	1240

【変更前】

試験の区分	国語	地歴、公民	数学	理科	外国語	-	その他	合計
大学入学共通テスト	200	●200 ★100	200	●100 ★200	200	-	-	900
書類審査	-	-	-	-	-	-	240	240
合計	200	●200 ★100	200	●100 ★200	200	-	240	1140

令和7年度 経営学部 学校推薦型選抜の出願要件及び配点の変更について

○出願要件

【変更後】

次のすべての要件を満たす者

- (1)学力のみならず人物、能力、資質等において特に優れ、経営に関する多方面の専門知識を修得する意欲に富む学生として、高等学校等の長が責任をもって推薦する者
- (2)調査書における全体の学習成績の状況(旧評定平均値)が4.0以上の者
- (3)合格した場合、入学することを確約できる者
- (4)令和7年度大学入学共通テストで経営学部が指定する6教科8科目又は7教科8科目を受験する者(下記参照)

大学入学共通テストの利用教科・科目名

教科名	科目名
国語	「国語」
地理歴史、公民	「地理総合、地理探究」「歴史総合、日本史探究」「歴史総合、世界史探究」「公共、倫理」「公共、政治・経済」から2
数学	「数学Ⅰ、数学A」と「数学Ⅱ、数学B、数学C」
理科	「物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎」又は「物理」「化学」「生物」「地学」から1
外国語	「英語」
情報	「情報Ⅰ」

【変更前】

次のすべての要件を満たす者

- (1)学力のみならず人物、能力、資質等において特に優れ、経営に関する多方面の専門知識を修得する意欲に富む学生として、高等学校等の長が責任をもって推薦する者
- (2)調査書における全体の学習成績の状況(旧評定平均値)が4.0以上の者
- (3)合格した場合、入学することを確約できる者
- (4)令和7年度大学入学共通テストで経営学部が指定する5教科7科目又は5教科8科目又は6教科7科目又は6教科8科目を受験する者(下記参照)

大学入学共通テストの利用教科・科目名

教科名	科目名
国語	「国語」
地理歴史、公民	「世界史B」「日本史B」「地理B」「倫理、政治・経済」から2
数学	「数学Ⅰ・数学A」と「数学Ⅱ・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」から1)の2
理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2又は「物理」「化学」「生物」「地学」から1
外国語	「英語」

○配点

【変更後】

試験の区分	国語	地歴、公民	数学	理科	外国語	情報	その他	合計
大学入学共通テスト	200	200	200	100	200	50	-	950
書類審査							100	100
合計	200	200	200	100	200	50	100	1050

【変更前】

試験の区分	国語	地歴、公民	数学	理科	外国語	-	その他	合計
大学入学共通テスト	200	200	200	100	200	-	-	900
書類審査	-	-	-	-	-	-	100	100
合計	200	200	200	100	200	-	100	1000

令和7年度 医学部医学科 学校推薦型選抜(地域特別枠)の出願要件及び配点の変更について

○出願要件

【変更後】

次のすべての要件を満たす者

- (1) 高等学校等の長が責任をもって推薦でき、合格した場合は入学を確約できる者
- (2) 兵庫県が貸し付ける修学資金を受給し、かつ卒業後は兵庫県が指定する医療機関で従事することが確約できる者
- (3) 調査書における全体の学習成績の状況(旧評定平均値)が4.3以上で、かつ人物が優れていると認められる者
- (4) 令和7年度大学入学共通テストで医学科が指定する6教科8科目(下記参照)を受験する者

大学入学共通テストの利用教科・科目名

教科名	科目名
国語	「国語」
地理歴史、公民	「地理総合、地理探究」「歴史総合、日本史探究」「歴史総合、世界史探究」「公共、倫理」「公共、政治・経済」から1
数学	「数学Ⅰ、数学A」と「数学Ⅱ、数学B、数学C」
理科	「物理」「化学」「生物」から2
外国語	「英語」
情報	「情報Ⅰ」

【変更前】

次のすべての要件を満たす者

- (1) 高等学校等の長が責任をもって推薦でき、合格した場合は入学を確約できる者
- (2) 兵庫県が貸し付ける修学資金を受給し、かつ卒業後は兵庫県が指定する医療機関で従事することが確約できる者
- (3) 調査書における全体の学習成績の状況(旧評定平均値)が4.3以上で、かつ人物が優れていると認められる者
- (4) 令和7年度大学入学共通テストで医学科が指定する5教科7科目(下記参照)を受験する者

大学入学共通テストの利用教科・科目名

教科名	科目名
国語	「国語」
地理歴史、公民	「世界史B」「日本史B」「地理B」「倫理、政治・経済」から1
数学	「数学Ⅰ・数学A」と(「数学Ⅱ・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」から1)の2
理科	「物理」「化学」「生物」から2
外国語	「英語」

○配点

【変更後】

試験の区分	国語	地歴、公民	数学	理科	外国語	情報	その他	合計
大学入学共通テスト	150	50	200	200	200	25	-	825
書類審査							100	100
面接・口述試験							300	300
合計	150	50	200	200	200	25	400	1225

【変更前】

試験の区分	国語	地歴、公民	数学	理科	外国語	-	その他	合計
大学入学共通テスト	150	50	200	200	200	-	-	800
書類審査	-	-	-	-	-	-	100	100
面接・口述試験	-	-	-	-	-	-	300	300
合計	150	50	200	200	200	-	400	1200

令和7年度 医学部保健学科作業療法学専攻 学校推薦型選抜の出願要件の変更について

○出願要件

【変更後】

次のすべての要件を満たす者

(1)学力のみならず人物、能力、資質等において特に優れ、医学部保健学科のアドミッション・ポリシーに照らして、高等学校等の長が責任をもって推薦する者

(2)調査書における全体の学習成績の状況(旧評定平均値)が4.0以上の者

(3)医学部保健学科作業療法学専攻での勉学を強く志望し、合格した場合は必ず入学することを確約できる者

(4)令和7年度大学入学共通テストで医学部保健学科作業療法学専攻が指定する3教科4科目に該当する科目を受験する者

大学入学共通テストの利用教科・科目名

教科名	科目名
国語	「国語」
外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から1
数学	「数学Ⅰ、数学A」と「数学Ⅱ、数学B、数学C」の2

【変更前】

次のすべての要件を満たす者

(1)学力のみならず人物、能力、資質等において特に優れ、医学部保健学科のアドミッション・ポリシーに照らして、高等学校等の長が責任をもって推薦する者

(2)調査書における全体の学習成績の状況(旧評定平均値)が4.0以上の者

(3)医学部保健学科作業療法学専攻での勉学を強く志望し、合格した場合は必ず入学することを確約できる者

(4)令和7年度大学入学共通テストで医学部保健学科作業療法学専攻が指定する3教科4科目に該当する科目を受験する者

大学入学共通テストの利用教科・科目名

教科名	科目名
国語	「国語」
外国語	「英語」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」から1
数学	「数学Ⅰ・数学A」と(「数学Ⅱ・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」から1)の2

◎学校推薦型選抜（女子枠）

学部・学科名等	システム情報学部（仮称）																									
募集人員	15人																									
出願資格及び出願要件並びに推薦人員	<p>【出願資格】 高等学校又は中等教育学校（以下、「高等学校等」という。）を令和5年4月から令和7年3月までに卒業又は卒業見込みの者 ただし、高等学校等の長が作成する「調査書」に女性と明記されている者とする。</p> <p>【出願要件】 次のすべての要件を満たす者 （1）学力のみならず人物、能力、資質等において特に優れ、システム情報学部（仮称）が定めるアドミッション・ポリシーに照らして、高等学校等の長が責任をもって推薦でき、合格した場合は入学を確約する者 （2）数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B・数学C（理数科にあつては、理数数学Ⅰ・理数数学Ⅱ・理数数学特論）及び理科の物理・化学（理数科にあつては、理数物理・理数化学）を履修し単位を修得しているか、又は入学時まで単位を修得見込みの者 （3）調査書における全体の学習成績の状況（旧評定平均値）が4.0以上で、かつ人物が優れていると認められる者 （4）令和7年度大学入学共通テストでシステム情報学部システム情報学科（仮称）が指定する6教科8科目（下記参照）を受験する者</p> <p>大学入学共通テストの利用教科・科目名</p> <table border="1" data-bbox="414 958 1476 1361"> <thead> <tr> <th>教科名</th> <th>科目名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国語</td> <td>「国語」</td> </tr> <tr> <td>外国語</td> <td>「英語」</td> </tr> <tr> <td>数学</td> <td>「数学Ⅰ・数学A」と「数学Ⅱ・数学B・数学C」</td> </tr> <tr> <td>地理歴史、公民</td> <td>「地理総合・地理探究」「歴史総合・日本史探究」「歴史総合・世界史探究」「公共・倫理」「公共・政治・経済」から1</td> </tr> <tr> <td>理科</td> <td>「物理」と「化学」</td> </tr> <tr> <td>情報</td> <td>「情報Ⅰ」</td> </tr> </tbody> </table> <p>【注1】「英語」については、「リーディング」と「リスニング」を課します。</p> <p>【推薦人員】 各高等学校等から推薦できる者は、1校当たり2人以内とします。</p>								教科名	科目名	国語	「国語」	外国語	「英語」	数学	「数学Ⅰ・数学A」と「数学Ⅱ・数学B・数学C」	地理歴史、公民	「地理総合・地理探究」「歴史総合・日本史探究」「歴史総合・世界史探究」「公共・倫理」「公共・政治・経済」から1	理科	「物理」と「化学」	情報	「情報Ⅰ」				
教科名	科目名																									
国語	「国語」																									
外国語	「英語」																									
数学	「数学Ⅰ・数学A」と「数学Ⅱ・数学B・数学C」																									
地理歴史、公民	「地理総合・地理探究」「歴史総合・日本史探究」「歴史総合・世界史探究」「公共・倫理」「公共・政治・経済」から1																									
理科	「物理」と「化学」																									
情報	「情報Ⅰ」																									
入試方法等	<p>入学者の選抜は、書類審査・面接・大学入学共通テストの成績により、第1次選抜、第2次選抜及び最終選抜において段階的に合格者を決定します。</p> <p>●大学入学共通テストの利用教科・科目の配点</p> <table border="1" data-bbox="383 1680 1484 1877"> <thead> <tr> <th>試験の区分</th> <th>国語</th> <th>外国語</th> <th>数学</th> <th>地歴、公民</th> <th>理科</th> <th>情報</th> <th>その他</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大学入学共通テスト</td> <td>50</td> <td>50</td> <td>80</td> <td>◆20</td> <td>80</td> <td>20</td> <td>-</td> <td>300</td> </tr> </tbody> </table> <p>【注】 ①◆印は、2科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を用います。 ②「英語」については、「リーディング」と「リスニング」を課します。 ③「英語」の成績は、リーディング（100点満点）を160点満点、リスニング（100点満点）を40点満点に換算し、合計得点200点満点を、学部・学科等が定める満点（配点）に換算します。また、リスニングを免除された者については、リーディング（100点満点）を200点満点に換算し、学部・学科等が定める満点（配点）に換算します。 ④旧教育課程履修者等に対する経過措置として、旧教育課程による出題科目を受験した場合の措置内容については、17～18ページ（【大学共通テストの利用教科・科目について】）を参照してください。</p>								試験の区分	国語	外国語	数学	地歴、公民	理科	情報	その他	合計	大学入学共通テスト	50	50	80	◆20	80	20	-	300
試験の区分	国語	外国語	数学	地歴、公民	理科	情報	その他	合計																		
大学入学共通テスト	50	50	80	◆20	80	20	-	300																		

出願期間	令和6年11月初旬（予定）																						
選抜方法	<p>「書類審査」「面接」の結果及び「大学入学共通テスト」の成績に基づき、システム情報学部（仮称）が定めるアドミッション・ポリシーに照らして、第1次選抜・第2次選抜及び最終選抜において段階的に合格者を決定します。</p> <p>なお、選抜内容、配点、実施場所については以下のとおりです。</p> <p>■第1次選抜 推薦書・調査書・志望理由書・活動報告書により書類審査を行います。</p> <p>【選抜結果の通知】 令和6年11月下旬（予定）に受験者全員に受験結果を簡易書留郵便で送付し、神戸大学システム情報学部（仮称）のホームページでも第1次選抜合格者の受験番号を公表します。</p> <p>■第2次選抜 第1次選抜合格者のみに対して、面接を行います。</p> <p>【選抜期日】 令和6年12月初旬（予定）</p> <p>【選抜結果の通知】 令和6年12月中旬（予定）に受験者全員に受験結果を簡易書留郵便で送付し、神戸大学システム情報学部（仮称）のホームページでも第2次選抜合格者の受験番号を公表します。</p> <p>■最終選抜 第2次選抜合格者のみに対して、第1次選抜・第2次選抜の結果及び大学入学共通テストの成績を総合して最終合格者を決定します。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>選抜段階</th> <th>内容</th> <th>配点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">第1次選抜</td> <td>書類審査</td> <td>100点</td> </tr> <tr> <td>合否判定</td> <td>100点</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">第2次選抜</td> <td>面接</td> <td>100点</td> </tr> <tr> <td>第1次選抜の結果</td> <td>100点</td> </tr> <tr> <td>合否判定</td> <td>200点</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">最終選抜</td> <td>大学入学共通テスト</td> <td>300点</td> </tr> <tr> <td>第2次選抜の結果</td> <td>200点</td> </tr> <tr> <td>合否判定</td> <td>500点</td> </tr> </tbody> </table>	選抜段階	内容	配点	第1次選抜	書類審査	100点	合否判定	100点	第2次選抜	面接	100点	第1次選抜の結果	100点	合否判定	200点	最終選抜	大学入学共通テスト	300点	第2次選抜の結果	200点	合否判定	500点
選抜段階	内容	配点																					
第1次選抜	書類審査	100点																					
	合否判定	100点																					
第2次選抜	面接	100点																					
	第1次選抜の結果	100点																					
	合否判定	200点																					
最終選抜	大学入学共通テスト	300点																					
	第2次選抜の結果	200点																					
	合否判定	500点																					
合格者発表日	令和7年2月（未定）																						

令和7年度「志」特別選抜 募集人員及び出願要件の変更

【募集人員の変更】

学部・学科等	変更後	変更前
医学部保健学科 看護学専攻	7人	4人

【出願要件の変更】

学部・学科等	変更後	変更前
国際人間科学部 環境共生学科	<p>次の全てを満たすもの</p> <p>(1) 国際人間科学部環境共生学科環境自然科学プログラムあるいは環境数理学プログラムでの勉学を強く志望し、合格した場合は入学することを確約できる者。</p> <p>(2) 数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C（理数科にあつては、理数数学Ⅰ、理数数学Ⅱ、理数数学特論）及び理科（物理、化学、生物、地学（理数科にあつては理数物理、理数化学、理数生物、理数地学）から2科目以上）を履修し単位を修得しているか、又は入学時まで単位を修得見込みの者 ※上記科目を高等学校等で履修できない場合は、個別に判断します。</p> <p>(3) 次のいずれか一つ又は複数の経験を持つ者。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 高等学校等で行った理数系の課題研究や自然科学的あるいは数理科学的研究活動 2. 国際レベル又は日本全国レベルの学会や科学コンクール等における受賞 3. 学術雑誌等における研究論文の発表 	<p>次の全てを満たすもの</p> <p>(1) 国際人間科学部環境共生学科環境自然科学プログラムあるいは環境数理学プログラムでの勉学を強く志望し、合格した場合は入学することを確約できる者。</p> <p>(2) 数学Ⅱ・数学Ⅲ、数学A、数学B（理数科にあつては、理数数学Ⅰ、理数数学Ⅱ、理数数学特論）及び理科（物理、化学、生物、地学（理数科にあつては理数物理、理数化学、理数生物、理数地学）から2科目以上）を履修し単位を修得しているか、又は入学時まで単位を修得見込みの者 ※上記科目を高等学校等で履修できない場合は、個別に判断します。</p> <p>(3) 次のいずれか一つ又は複数の経験を持つ者。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 高等学校等で行った理数系の課題研究や自然科学的あるいは数理科学的研究活動 2. 国際レベル又は日本全国レベルの学会や科学コンクール等における受賞 3. 学術雑誌等における研究論文の発表
医学部 保健学科 検査技術科学専攻	<p>次のすべてを満たすもの</p> <p>(1) 医学部保健学科検査技術科学専攻での勉学を強く志望し、合格した場合は入学することを確約できる者。</p> <p>(2) 数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C（理数科にあつては、理数数学Ⅰ、理数数学Ⅱ、理数数学特論）及び、以下から2科目以上 {物理、化学、生物（理数科にあつては、理数物理、理数化学、理数生物）}を履修し単位を修得しているか、又は入学時まで単位を修得見込みの者。</p> <p>(3) 調査書における全体の学習成績の状況（旧評定平均値）が4.0以上の者。</p>	<p>次のすべてを満たすもの</p> <p>(1) 医学部保健学科検査技術科学専攻での勉学を強く志望し、合格した場合は入学することを確約できる者。</p> <p>(2) 数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B（理数科にあつては、理数数学Ⅰ、理数数学Ⅱ、理数数学特論）及び、以下から2科目以上 {物理、化学、生物（理数科にあつては、理数物理、理数化学、理数生物）}を履修し単位を修得しているか、又は入学時まで単位を修得見込みの者。</p> <p>(3) 調査書における全体の学習成績の状況（旧評定平均値）が4.0以上の者。</p>
工学部 建築学科	<p>次のすべてを満たすもの</p> <p>(1) 工学部建築学科での勉学を強く志望し、合格した場合は入学することを確約できる者。</p> <p>(2) 数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C（理数科にあつては、理数数学Ⅰ、理数数学Ⅱ、理数数学特論）及び理科の物理、化学（理数科にあつては、理数物理・理数化学）を履修し単位を修得しているか、又は入学時まで単位を修得見込みの者。 ※上記科目を高等学校等で履修できない場合は、個別に判断します。</p> <p>(3) 調査書における全体の学習成績の状況（旧評定平均値）が4.0以上の者。</p>	<p>次のすべてを満たすもの</p> <p>(1) 工学部建築学科での勉学を強く志望し、合格した場合は入学することを確約できる者。</p> <p>(2) 数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B（理数科にあつては、理数数学Ⅰ・理数数学Ⅱ・理数数学特論）及び理科の物理・化学（理数科にあつては、理数物理・理数化学）を履修し単位を修得しているか、又は入学時まで単位を修得見込みの者。 ※上記科目を高等学校等で履修できない場合は、個別に判断します。</p> <p>(3) 調査書における全体の学習成績の状況（旧評定平均値）が4.0以上の者。</p>

	況（旧評定平均値）が4.0以上の者。 (4) 特筆すべき資質・能力を有することを示す書類を提出できる者。	況（旧評定平均値）が4.0以上の者。 (4) 特筆すべき資質・能力を有することを示す書類を提出できる者。
工学部 市民工学科	次のすべてを満たすもの (1) 工学部市民工学科での勉学を強く志望し、合格した場合は入学することを確約できる者。 (2) 数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C（理数科にあつては、理数数学Ⅰ、理数数学Ⅱ、理数数学特論）及び理科の物理、化学（理数科にあつては、理数物理、理数化学）を履修しているか、又は入学時まで単位を修得見込みの者。 ※上記科目を高等学校等で履修できない場合は、個別に判断します。 (3) 調査書の数学、理科それぞれの学習成績の状況（旧評定平均値）が4.2以上の者。（理数科にあつては、数学に関する科目の評定の平均値及び理科に関する科目の評定の平均値がそれぞれ4.2以上の者） (4) 自然科学分野における国内外の活動・事業に参加し、顕著な貢献をした者（令和2年4月1日以降の業績に限る）。	次のすべてを満たすもの (1) 工学部市民工学科での勉学を強く志望し、合格した場合は入学することを確約できる者。 (2) 数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B（理数科にあつては、理数数学Ⅰ・理数数学Ⅱ・理数数学特論）及び理科の物理・化学（理数科にあつては、理数物理・理数化学）を履修しているか、又は入学時まで単位を修得見込みの者。 ※上記科目を高等学校等で履修できない場合は、個別に判断します。 (3) 調査書の数学、理科それぞれの学習成績の状況（旧評定平均値）が4.2以上の者。（理数科にあつては、数学に関する科目の評定の平均値及び理科に関する科目の評定の平均値がそれぞれ4.2以上の者） (4) 自然科学分野における国内外の活動・事業に参加し、顕著な貢献をした者（令和2年4月1日以降の業績に限る）。
工学部 電気電子工学科	次のすべてを満たすもの (1) 工学部電気電子工学科での勉学を強く志望し、合格した場合は入学することを確約できる者。 (2) 数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C（理数科にあつては、理数数学Ⅰ、理数数学Ⅱ、理数数学特論）及び理科の物理、化学（理数科にあつては、理数物理、理数化学）を履修し単位を修得しているか、又は入学時まで単位を修得見込みの者。 ※上記科目を高等学校等で履修できない場合は、個別に判断します。 (3) 調査書における全体の学習成績の状況（旧評定平均値）が4.0以上であり、かつ数学・理科それぞれの学習成績の状況（旧評定平均値）が4.5以上の者。（理数科にあつては、数学に関する科目の評定の平均値及び理科に関する科目の評定の平均値がそれぞれ4.5以上の者） (4) 自然科学分野における、特筆すべき資質・能力を有することを示す書類を提出できる者。	次のすべてを満たすもの (1) 工学部電気電子工学科での勉学を強く志望し、合格した場合は入学することを確約できる者。 (2) 数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B（理数科にあつては、理数数学Ⅰ・理数数学Ⅱ・理数数学特論）及び理科の物理・化学（理数科にあつては、理数物理・理数化学）を履修し単位を修得しているか、又は入学時まで単位を修得見込みの者。 ※上記科目を高等学校等で履修できない場合は、個別に判断します。 (3) 調査書における全体の学習成績の状況（旧評定平均値）が4.0以上であり、かつ数学・理科それぞれの学習成績の状況（旧評定平均値）が4.5以上の者。（理数科にあつては、数学に関する科目の評定の平均値及び理科に関する科目の評定の平均値がそれぞれ4.5以上の者） (4) 自然科学分野における、特筆すべき資質・能力を有することを示す書類を提出できる者。
工学部 機械工学科	次の(1)と(2)を満たし、かつ(3)～(7)のいずれかを満たすもの (1) 工学部機械工学科での勉学を強く志望し、合格した場合は入学することを確約できる者 (2) 数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C（理数科にあつては、理数数学Ⅰ、理数数学Ⅱ、理数数学特論）及び理科の物理、化学（理数科にあつては、理数物理、理数化学）を履修し単位を修得しているか、又は入学時まで単位を修得見込みの者 ※上記科目を高等学校等で履修できない場合は、個別に判断します。 ※高等学校等を令和5年4月から令和6年3月に卒業の者については、数学Cを除きます。 (3) 調査書の数学と理科の全ての科目の評定を合算しその個数で割った値(平均値)（理数科にあつては、理数の学習	次の(1)と(2)を満たし、かつ(3)～(7)のいずれかを満たすもの (1) 工学部機械工学科での勉学を強く志望し、合格した場合は入学することを確約できる者 (2) 数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B（理数科にあつては、理数数学Ⅰ・理数数学Ⅱ・理数数学特論）及び理科の物理・化学（理数科にあつては、理数物理・理数化学）を履修し単位を修得しているか、又は入学時まで単位を修得見込みの者 ※上記科目を高等学校等で履修できない場合は、個別に判断します。 (3) 調査書の数学と理科の全ての科目の評定を合算しその個数で割った値(平均値)（理数科にあつては、理数の学習成績の状況（旧評定平均値）が4.5以上の者）が4.5以上の者 (4) 高等学校等において、数学、物理

	<p>成績の状況（旧評定平均値）が4.5以上の者）が4.5以上の者</p> <p>(4) 高等学校等において、数学、物理学、化学、生物学、地学等の自然科学分野において優れた自由研究を行い、次のいずれかに該当（予定の者も含む）する者（平成31年4月1日以降の経験に限る）</p> <p>①スーパーサイエンスハイスクール生徒研究発表会（文部科学省、国立研究開発法人科学技術振興機構主催）の出場者</p> <p>②国際数学オリンピック又は日本数学オリンピック本戦の出場者</p> <p>③国際物理オリンピック又は全国物理コンテスト第2チャレンジの出場者</p> <p>(5) 実用英語技能検定準1級以上を取得した者（平成31年4月1日以降受験分の取得に限る）</p> <p>(6) TOEIC L&RあるいはTOEIC L&R IPテストで750点以上を取得した者（平成31年4月1日以降受験分のスコアに限る） なお、TOEIC L&R IPテスト(オンライン)は認めません。</p> <p>(7) TOEFL iBTで80点以上を取得した者（出願時において有効期限内のスコアに限る） なお、TOEFL ITPは認めません。</p>	<p>学、化学、生物学、地学等の自然科学分野において優れた自由研究を行い、次のいずれかに該当（予定の者も含む）する者（平成31年4月1日以降の経験に限る）</p> <p>①スーパーサイエンスハイスクール生徒研究発表会（文部科学省、国立研究開発法人科学技術振興機構主催）の出場者</p> <p>②国際数学オリンピック又は日本数学オリンピック本戦の出場者</p> <p>③国際物理オリンピック又は全国物理コンテスト第2チャレンジの出場者</p> <p>(5) 実用英語技能検定準1級以上を取得した者（平成31年4月1日以降受験分の取得に限る）</p> <p>(6) TOEIC L&RあるいはTOEIC L&R IPテストで750点以上を取得した者（平成31年4月1日以降受験分のスコアに限る） なお、TOEIC L&R IPテスト(オンライン)は認めません。</p> <p>(7) TOEFL iBTで80点以上を取得した者（出願時において有効期限内のスコアに限る） なお、TOEFL ITPは認めません。</p>
<p>システム情報学部（仮称）【新設】</p>	<p>次のすべてを満たす者</p> <p>(1) システム情報学部（仮称）での勉学を強く希望し、合格した場合は入学することを確約する者</p> <p>(2) 数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C（理数科にあつては、理数数学Ⅰ、理数数学Ⅱ、理数数学特論）及び理科の物理、化学（理数科にあつては、理数物理、理数化学）を履修し単位を修得しているか、又は入学時まで単位を修得見込みの者</p> <p>(3) 上記科目を高等学校等で履修できない場合は、個別に判断します。</p> <p>(3) 調査書における全体の学習成績の状況（旧評定平均値）が4.0以上であり、かつ数学、理科それぞれの学習成績の状況（旧評定平均値）が4.5以上の者（理数科にあつては、数学に関する科目の評定の平均値及び理科に関する科目の評定の平均値がそれぞれ4.5以上の者）</p> <p>(4) 次のいずれかを満たす者</p> <p>① 特筆すべき資質・能力を有することを示す書類を提出できる者</p> <p>② 調査書における全体の学習成績の状況（旧評定平均値）が4.5以上の者</p>	
<p>農学部 資源生命科学科 応用植物学コース</p>	<p>次のすべてを満たすもの</p> <p>(1) 農学部資源生命科学科応用植物学コースでの勉学を強く志望し、合格した場合は入学することを確約できる者。</p> <p>(2) 数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、数学C（理数科にあつては、理数数学Ⅰ、理数数学Ⅱ、理数数学特論）及び、以下から2科目以上{物理、化学、生物、地学（理数科にあつては、理数物理、理数化学、理数生物、理数地学）}を履修している者。 ※上記科目を高等学校等で履修できない場合は、個別に判断します。</p> <p>(3) 調査書における全体の学習成績の状況（旧評定平均値）が4.0以上の者。</p>	<p>次のすべてを満たすもの</p> <p>(1) 農学部資源生命科学科応用植物学コースでの勉学を強く志望し、合格した場合は入学することを確約できる者。</p> <p>(2) 数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B（理数科にあつては、理数数学Ⅰ、理数数学Ⅱ、理数数学特論）及び、以下から2科目以上{物理、化学、生物、地学（理数科にあつては、理数物理、理数化学、理数生物、理数地学）}を履修している者。 ※上記科目を高等学校等で履修できない場合は、個別に判断します。</p> <p>(3) 調査書における全体の学習成績の状況（旧評定平均値）が4.0以上の者。</p>
<p>海洋政策科学部 海洋政策科学科</p>	<p>第1次選抜は、理系科目重視型と文系科目重視型の選抜方法があり、選抜方法によって</p>	<p>第1次選抜は、理系科目重視型と文系科目重視型の選抜方法があり、選抜方法によって</p>

<p>(海洋基礎科学領域・海洋応用科学領域・海洋ガバナンス領域)</p>	<p>出願要件が異なります。 【理系科目重視型】 次のすべてを満たすもの (1) 海洋政策科学部海洋政策科学科(海洋基礎科学領域・海洋応用科学領域・海洋ガバナンス領域)での勉学を強く志望し、合格した場合は必ず入学することを確約できる者。 (2) 数学Ⅱ, 数学Ⅲ, 数学A, 数学B, 数学C(理数科にあつては, 理数数学Ⅰ, 理数数学Ⅱ, 理数数学特論)及び理科の物理, 化学(理数科にあつては, 理数物理, 理数化学)を履修し単位を修得しているか, 又は入学時まで単位を修得見込みの者。 (3) 調査書における全体の学習成績の状況(旧評定平均値)が4.0以上の者。 【文系科目重視型】 次のすべてを満たすもの (1) 海洋政策科学部海洋政策科学科(海洋基礎科学領域・海洋応用科学領域・海洋ガバナンス領域)での勉学を強く志望し、合格した場合は必ず入学することを確約できる者。 (2) 数学Ⅱ, 数学A, 数学B, 数学C及び理科の物理, 化学(又は物理基礎, 化学基礎)を履修し単位を修得しているか, 又は入学時まで単位を修得見込みの者。 (3) 調査書における全体の学習成績の状況(旧評定平均値)が4.0以上の者。</p>	<p>出願要件が異なります。 【理系科目重視型】 次のすべてを満たすもの (1) 海洋政策科学部海洋政策科学科(海洋基礎科学領域・海洋応用科学領域・海洋ガバナンス領域)での勉学を強く志望し、合格した場合は必ず入学することを確約できる者。 (2) 数学Ⅱ, 数学Ⅲ, 数学A, 数学B(理数科にあつては, 理数数学Ⅰ, 理数数学Ⅱ, 理数数学特論)及び理科の物理, 化学(理数科にあつては, 理数物理, 理数化学)を履修し単位を修得しているか, 又は入学時まで単位を修得見込みの者。 (3) 調査書における全体の学習成績の状況(旧評定平均値)が4.0以上の者。 【文系科目重視型】 次のすべてを満たすもの (1) 海洋政策科学部海洋政策科学科(海洋基礎科学領域・海洋応用科学領域・海洋ガバナンス領域)での勉学を強く志望し、合格した場合は必ず入学することを確約できる者。 (2) 数学Ⅱ, 数学A, 数学B及び理科の物理, 化学(又は物理基礎, 化学基礎)を履修し単位を修得しているか, 又は入学時まで単位を修得見込みの者。 (3) 調査書における全体の学習成績の状況(旧評定平均値)が4.0以上の者。</p>
<p>海洋政策科学部 海洋政策科学科 海技ライセンスコース (航海学領域・機関学領域)</p>	<p>第1次選抜は、理系科目重視型と文系科目重視型の選抜方法があり、選抜方法によって出願要件が異なります。 【理系科目重視型】 次のすべてを満たすもの (1) 海洋政策科学部海洋政策科学科海技ライセンスコース(航海学領域・機関学領域)での勉学を強く志望し、合格した場合は必ず入学することを確約できる者。 (2) 数学Ⅱ, 数学Ⅲ, 数学A, 数学B, 数学C(理数科にあつては, 理数数学Ⅰ, 理数数学Ⅱ, 理数数学特論)及び理科の物理, 化学(理数科にあつては, 理数物理, 理数化学)を履修し単位を修得しているか, 又は入学時まで単位を修得見込みの者。 (3) 調査書における全体の学習成績の状況(旧評定平均値)が4.0以上の者。 【文系科目重視型】 次のすべてを満たすもの (1) 海洋政策科学部海洋政策科学科海技ライセンスコース(航海学領域・機関学領域)での勉学を強く志望し、合格した場合は必ず入学することを確約できる者。 (2) 数学Ⅱ, 数学A, 数学B, 数学C及び理科の物理, 化学(又は物理基礎, 化学基礎)を履修し単位を修得しているか, 又は入学時まで単位を修得見込みの者。 (3) 調査書における全体の学習成績の状況(旧評定平均値)が4.0以上の者。</p>	<p>第1次選抜は、理系科目重視型と文系科目重視型の選抜方法があり、選抜方法によって出願要件が異なります。 【理系科目重視型】 次のすべてを満たすもの (1) 海洋政策科学部海洋政策科学科海技ライセンスコース(航海学領域・機関学領域)での勉学を強く志望し、合格した場合は必ず入学することを確約できる者。 (2) 数学Ⅱ, 数学Ⅲ, 数学A, 数学B(理数科にあつては, 理数数学Ⅰ, 理数数学Ⅱ, 理数数学特論)及び理科の物理, 化学(理数科にあつては, 理数物理, 理数化学)を履修し単位を修得しているか, 又は入学時まで単位を修得見込みの者。 (3) 調査書における全体の学習成績の状況(旧評定平均値)が4.0以上の者。 【文系科目重視型】 次のすべてを満たすもの (1) 海洋政策科学部海洋政策科学科海技ライセンスコース(航海学領域・機関学領域)での勉学を強く志望し、合格した場合は必ず入学することを確約できる者。 (2) 数学Ⅱ, 数学A, 数学B及び理科の物理, 化学(又は物理基礎, 化学基礎)を履修し単位を修得しているか, 又は入学時まで単位を修得見込みの者。 (3) 調査書における全体の学習成績の状況(旧評定平均値)が4.0以上の者。</p>

◎ 「志」 特別選抜

【システム情報学部（仮称）】（概要）

■ 募集人員

5人

■ 出願資格

高等学校又は中等教育学校を令和6年4月から令和7年3月までに卒業又は卒業見込みの者

■ 出願要件

次のすべてを満たす者

- (1) システム情報学部（仮称）での勉学を強く希望し、合格した場合は入学することを確約する者
- (2) 数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B・数学C（理数科にあつては、理数数学Ⅰ・理数数学Ⅱ・理数数学特論）及び理科の物理・化学（理数科にあつては、理数物理・理数化学）を履修し単位を修得しているか、又は入学時までに単位を修得見込みの者

※上記科目を高等学校等で履修できない場合は、個別に判断します。

- (3) 調査書における全体の学習成績の状況（旧評定平均値）が4.0以上であり、かつ数学と理科それぞれの学習成績の状況（旧評定平均値）が4.5以上の者（理数科にあつては、理数の数学に関する科目の評定の平均値及び理数の理科に関する科目の評定の平均値がそれぞれ4.5以上の者）
- (4) 次のいずれかを満たす者
 - ① 特筆すべき資質・能力を有することを示す書類を提出できる者
 - ② 調査書における全体の学習成績の状況（旧評定平均値）が4.5以上の者

■ 提出書類

調査書	文部科学省の定めた様式により、高等学校等において作成し、厳封したもの
志望理由書	所定の様式で志願者本人が作成したもの
活動報告書	所定の様式で志願者本人が作成したもの 出願要件（4）の①に該当する者は、資質・能力を客観的に証明する書類や高等学校等在学中に特筆すべき活動を行ったことを示す書類を併せて提出してください。特筆すべき活動としては、例えば、科学技術に関する国内外の大会における活動、学会等における研究発表、国際的活動、社会貢献活動などが挙げられます。

* 「志望理由書」「活動報告書」の様式及び作成については、本学ホームページ「神戸大学受験生ナビ」内の「出願時における提出書類作成の手引き」を参照してください。

■ 選抜方法

「書類審査」「模擬講義・レポート（理系）」「総合問題（理系）」「総合問題（システム情報学）」「面接・口頭試問」の結果に基づき、第1次選抜及び最終選抜において段階的に合格者を決定します。

なお、選抜内容、配点、実施場所については以下のとおりです。詳細な情報は、令和6年7月頃に発表予定の令和7年度神戸大学入学者選抜要項を確認してください。

■第1次選抜

「書類審査」「模擬講義・レポート（理系）」「総合問題（理系）」を課し、その結果を総合して第1次選抜合格者を決定します。

「書類審査」では、調査書、志望理由書、活動報告書から、志願者の「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「関心・意欲」を評価します。

「模擬講義・レポート（理系）」では、講義を受講させ、その講義レポートを作成させます。そこから志願者の「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を評価します。

「総合問題（理系）」では、高等学校全般の学習を前提として、システム情報学部（仮称）で学ぶ上で必要な理科・数学に関する基礎的な知識・理解力、英語の読解力・文章表現力・論理的思考力及び数学的思考力等を問う記述式を主とした出題をします。そこから志願者の「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を評価します。

■最終選抜

第1次選抜合格者に対して、最終選抜を行います。

最終選抜では、「総合問題（システム情報学）」「面接・口頭試問」を課し、第1次選抜及び最終選抜の結果を総合して最終合格者を決定します。

「総合問題（システム情報学）」では、数学や物理学、システム情報学に関する主として論述形式の筆記試験により、志願者の「思考力・判断力・表現力」を評価します。

「面接・口頭試問」では、志願者の基礎学力を知るため、志望理由書・活動報告書および総合問題（システム情報学）の答案を参考資料とした質疑応答を行い、システム情報学に関する「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「関心・意欲」を評価します。

選抜段階	内容	配点
第1次選抜	書類審査	100点
	模擬講義・レポート（理系）	150点
	総合問題（理系）	350点
	合否判定	600点
最終選抜	総合問題（システム情報学）	600点
	面接・口頭試問	600点
	第1次選抜の結果	600点
	合否判定	1,800点

◎私費外国人(留)学生特別選抜

学部・学科	募集人員	出願要件	選抜方法	備考
システム情報学部 (仮称)	若干名	<p>日本国籍を有しない者で、出入国管理及び難民認定法において、在留資格「留学」を有する者及び取得できる見込みの者。また、独立行政法人日本学生支援機構が実施する「2024年度日本留学試験の日本語」の成績が220点以上で、かつ「2024年度日本留学試験の理科（物理・化学・生物から2科目を選択）及び数学（コース2を選択）」の合計成績が240点以上の者であり、かつ次のいずれかに該当するもの</p> <p>(1) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したものあるいは本学部において、これと同等以上の学力があると認めたもの。</p> <p>(2) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者。</p> <p>(3) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者。</p> <p>(4) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者。</p> <p>(注) 日本の国籍を有しない者でも、日本の高等学校を卒業(見込みの者を含む)した者は一般の入学志願者と同じ扱いとなり、この特別選抜には出願できませんので注意してください。</p>	<p>大学入学共通テストを免除し、本学が実施する個別学力検査の前期日程の試験、面接試験、出身学校長が作成した調査書又は学業成績証明書を総合して行います。</p>	<p>詳細は「令和7年度神戸大学システム情報学部(仮称)私費外国人(留)学生特別選抜募集要項」を参照してください。</p> <p>出願期間 令和7年1月 日 () ～1月 日 ()</p> <p>試験期日 令和7年2月25日 ()</p>

令和7年度入学選抜 入学定員（募集人員）

（単位：名）

学部	学科等	入学定員	募集人員						
			一般選抜		特別選抜				
			前期日程	後期日程	総合型	「志」選抜	学校推薦型	社会人	私費外
文学部	人文学科	100	77	20		3			若干名
国際人間科学部	グローバル文化学科	140	95	35			10		若干名
	発達コミュニティ学科	100	54	10	アクティブライフ受験 12 音楽受験 12 美術受験 8 身体表現受験 4			若干名	若干名
	環境共生学科	80	文科系 23 理科系 30	文科系 8 理科系 9	理科系科目受験 3	7		若干名	若干名
	子ども教育学科	50	39	11				若干名	若干名
	計	370	241	73	39	7	10		
法学部	法律学科	180	117	60		3			若干名
経済学部	経済学科	270	数学選抜 30 英数選抜 30 総合選抜 160				50		若干名
経営学部	経営学科	260	220				40		若干名
理学部	数学科	28	21	7					若干名
	物理学科	35	25	10					若干名
	化学科	30	24	6					若干名
	生物学科	25	18	4	3				若干名
	惑星学科	35	25	8	2				若干名
計	153	113	35	5					

学部	学科等		入学定員	募集人員						
				一般選抜		特別選抜				
				前期日程	後期日程	総合型	「志」選抜	学校推薦型	社会人	私費外
医学部	医 学 科		112	92		10		10		若干名
	保健 学 科	保 看 護 学 専 攻	70	63			7			若干名
		検 査 技 術 科 学 専 攻	40	28	10		2			若干名
		理 学 療 法 学 専 攻	20	15	3		2			若干名
		作 業 療 法 学 専 攻	20	15			2	3		若干名
	小 計		150	121	13		13	3		
	医療創成工学科（仮称）		25	25						若干名
計		287	238	13	10	13	13			
工学部	建 築 学 科		90	72	16		2			若干名
	市 民 工 学 科		60	47	11		2			若干名
	電 気 電 子 工 学 科		90	60	28		2			若干名
	機 械 工 学 科		100	68	30		2			若干名
	応 用 化 学 科		103	70	30		3			若干名
	計		443	317	115		11			
システム情報学部（仮称）	システム情報学科（仮称）		150	110	20		5	15(女子枠)		若干名
農学部	食料環境システム学科		36							
	生産環境工学コース			20	5		2			若干名
	食料環境経済学コース			5	2		2			若干名
	資源生命科学科		55							
	応用動物学コース			20	6		1			若干名
	応用植物学コース			21	5		2			若干名
	生命機能科学科		69							
	応用生命化学コース			29	7		1			若干名
応用機能生物学コース			21	8		3			若干名	
計		160	116	33		11				

学部	学科等	入学定員	募集人員							
			一般選抜		特別選抜					
			前期日程	後期日程	総合型	「志」選抜	学校推薦型	社会人	私費外	
海洋政策科学部	海洋政策科学科	200	理系科目重視型 115 文系科目重視型 30	理系科目重視型 40			15			若干名
合計		2,573	1,914	409	54	68	128			

(注1) 総合型：総合型選抜

「志」選抜：神戸大学「志」特別選抜

学校推薦型：学校推薦型選抜

社会人：社会人特別選抜

私費外：私費外国人（留）学生特別選抜

(注2) 総合型選抜、神戸大学「志」特別選抜、学校推薦型選抜では、選抜の結果によっては合格者が募集人員に対して増減することがあります。合格者が募集人員に満たなかった場合は、一般選抜前期日程及び後期日程で調整します。